

# 平成26年 消 防 年 報



平成27年4月1日消防本部庁舎業務開始



鹿児島県 始良市消防本部

平成27年刊行

# 始良市民憲章

わが始良市は、鹿児島県の中央に位置し、風光明媚な環境に恵まれ、悠久の歴史を刻みつつ、さらに躍動するまちを目指しています。

わたしたちは、先人の郷土愛を受け継ぎ、始良市民であることに誇りと自覚を持ち、平和な魅力あるまちをつくるため、ここに市民憲章を定めます。

- 一 わたしたち始良市民は、決まりを守り、安全で安心な住みよいまちをつくります。
- 一 わたしたち始良市民は、ともに支え合い、思いやりのあるまちをつくります。
- 一 わたしたち始良市民は、健やかな心身を培い、生きがいを育むまちをつくります。
- 一 わたしたち始良市民は、学ぶ喜びを分かち合い、豊かな教育と文化のまちをつくります。
- 一 わたしたち始良市民は、明るく健全な子どもたちを育み、活力あるまちをつくります。

平成 23 年 4 月 24 日制定



「ア」の文字と、無限（∞）をモチーフとして、未来へとダイナミックに大空を翔る鳥の姿を図案化。互いに結び合いながら、無限（∞）を織りなす3つのラインは、3町を表すとともに、新市のまちづくりの基本理念である「～みんなでふれあいはぐくむまち～」、新市の「限りない可能性」、「恒久的発展性」をシンボライズ。

# は し が き

この年報は、始良市消防本部の現勢と平成26年度中における消防業務に関する諸般の事項を収録し、将来の参考とするとともに、消防事情を広く一般に紹介するために編集したものです。

なお、この年報の統計資料は、原則として暦年をもって表し、予算に関係のある事項については会計年度で、それ以外のものについては当該表にそれぞれ記載した年月日をもって表してあります。

平成27年12月

始良市消防本部

# 目 次

## I 総 括

◆ 一目統計	1
1 始良市消防本部の位置と地勢	2
2 署・所配置図及び管轄区域	3
3 消防本部・署の沿革	4

## II 総 務

1 歴代消防長	6
2 始良市消防本部の組織図	7
3 消防本部・署の事務分掌	8
4 消防庁舎の概要	12
5 職員の配置状況	13
6 職員の学校教養実施状況	14
7 職員の階級別年齢状況	15
8 職員の勤務年数表	16
9 予算の比較	17
10 消防費と人口の比較	17
11 消防費の内訳	17
12 職員特殊技能その他資格取得状況	18
13 消防相互応援協定等締結状況	20

## III 警 防

1 消防水利	21
2 基準消防力	21
3 隊員及び車両配置一覧表	21
4 特殊機材配置一覧表	22
5 消防車両等の一覧表	23
6 救急車両の一覧表	24

## IV 火 災

1 火災の発生状況	25
2 火災概要	25
3 焼損状況	25
4 火災発生状況	26
5 死傷者・り災世帯数	27
6 過去5か年の火災発生件数及び損害額	27
7 原因別出火件数	28
8 地域別火災発生状況及び損害額	29
9 時間別火災発生状況	29
10 月別火災発生状況	29
11 月別管内合計	30
12 火災・救急・救助以外の出動状況	31

## V 救急・救助

1	救急隊別出場件数	32
2	救急隊別搬送人員	32
3	救急隊別不搬送件数	32
4	曜日別・月別救急出場件数	33
5	曜日別・月別搬送人員	33
6	事故種別出場比率表	34
7	覚知別出場比率表	34
8	管内・管外別搬送人員	35
9	発生場所別搬送人員	35
10	時間別救急出場件数	36
11	事故種別・医療機関別搬送人員	37
12	年齢別・事故種別・男女別搬送人員	38
13	傷病程度別・男女別搬送人員	38
14	救急隊員の行った応急処置件数	39
15	現場到着所要時間別出場件数	41
16	収容所要時間別搬送人員	41
17	事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員	42
18	過去5か年の出場状況	43
19	出場先別出場件数	43
20	出場先別搬送人員	44
21	出場先別不搬送件数	44
22	管内病院等情報	45
23	鹿児島県ドクターヘリ	47
24	始良市救急医療情報キット「始救あんしんキット」	48
25	「始救あんしん携帯カード」	49
26	自動体外式除細動器（AED）設置協力事業所	50
27	救助活動状況	51
28	事故種別発生場所出動件数	51

## VI 予 防

1	防火対象物現況	52
2	階層別防火対象物の現況	53
3	階層別防火対象物棟数	54
4	予防査察実施状況	55
5	危険物施設の数量及び類別状況	56
6	危険物関係施設の査察実施状況	57
7	各種届出処理状況	57
8	防火訓練等実施回数	58
9	消防クラブ結成状況	59

## Ⅶ 消防団

1	消防団現勢	60
2	年齢別消防団員数（実員）	60
3	在籍年数別消防団員数（実員）	60
4	消防団員の費用弁償	60
5	団員等年報酬状況（年）	60
6	消防団幹部一覧表	61
7	消防団の人員機械配置一覧表	62
8	消防団車両の一覧表	63

## Ⅷ 通信・気象

1	消防緊急通信指令施設構成図	65
2	消防無線配置状況	66
3	119番受信状況	67
4	119番覚知別受信状況	68
5	気象状況	69
6	病院問合せ	70

## Ⅸ 付 録

1	組合設立までのあらまし	72
2	消防本部・署の沿革（始良郡西部消防組合消防本部）	72

# I 総 括



## 1 始良市消防本部の位置と地勢

始良市は、薩摩半島と大隅半島の分岐点、鹿児島県本土のほぼ中央に位置し、南は県都鹿児島市、西に薩摩川内市、東に霧島市と隣接しています。

東経 130 度 37 分、北緯 31 度 43 分に位置し、東西 23.7km、南北 24km に広がり、面積は 231.25km<sup>2</sup> で、鹿児島県総面積の 2.5% を占めています。

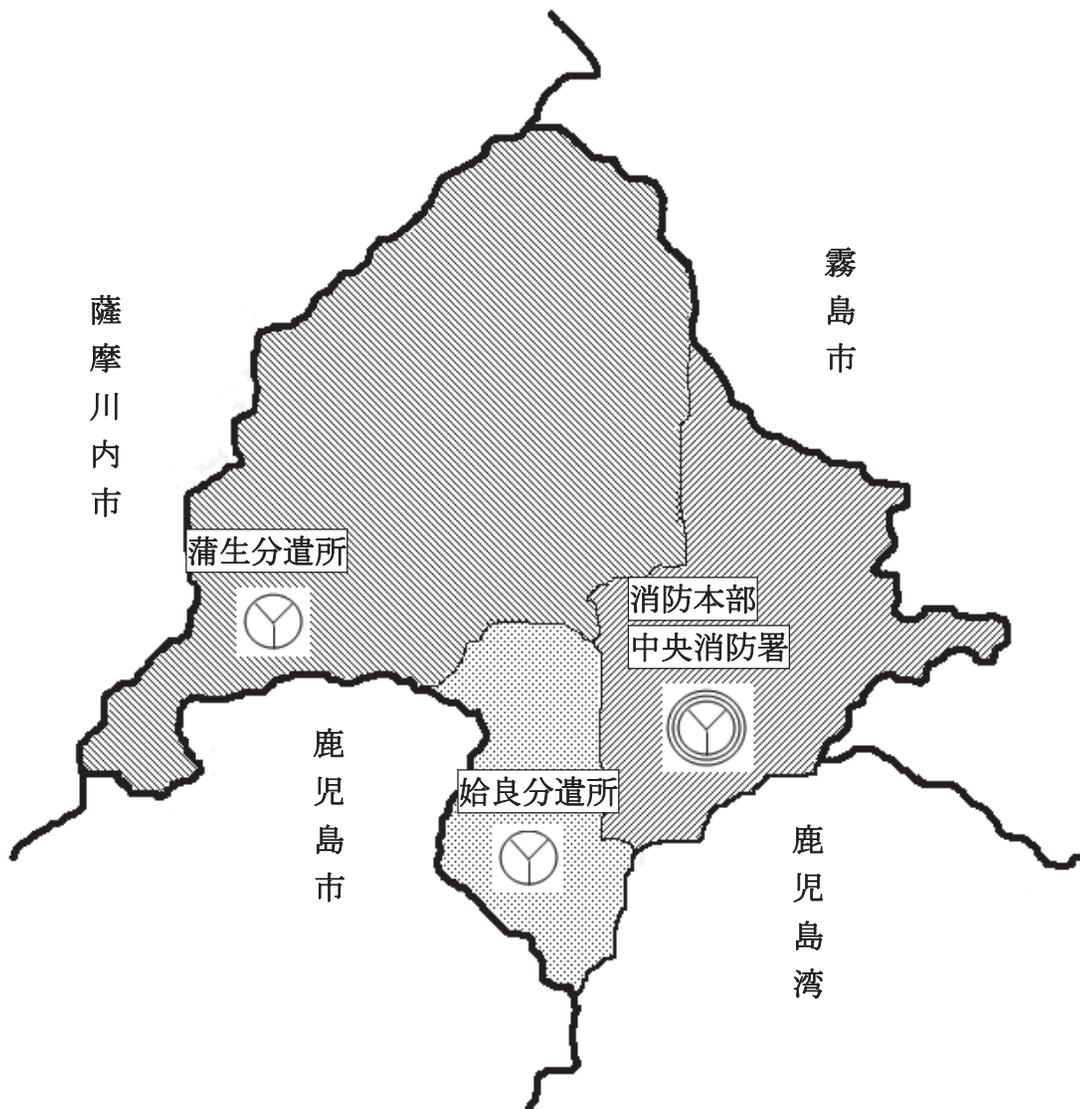
古い歴史と文化に育まれた始良市の指定文化財は県下で一番多く、伝統芸能や文化遺産などの文化財が数多く残されています。

また、樹齢約 1,500 年と推定される日本一の巨樹「蒲生の大クス」で有名な「蒲生八幡神社」、日露戦争に従軍した人の帰還を記念して建てられた希少で珍しい石造りの「山田の凱旋門」、日本の滝百選に選ばれている「龍門滝」など歴史あふれる名所や豊かな自然に恵まれています。

消防本部の位置 東経 130° 38′ 北緯 31° 44′



消防本部管内地図



### 3 消防本部・署の沿革

年 月 日	概 要
平成22年 3月23日	始良市が誕生し、始良市消防本部発足 初代消防長に宮原千年就任
平成22年 4月 1日	消防職員5人採用
平成22年10月 8日	平成22年度緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（薩摩川内市）
平成23年 1月 8日	始良市消防出初式（加治木運動場）
平成23年 3月16日	高規格救急自動車更新（中央消防署に配備）
平成23年 3月14日 ～ 3月23日	平成23年3月11日14時46分に発生した東日本大震災「東北地方太平洋沖地震」における災害対応に、緊急消防援助隊鹿児島県隊として総務省消防庁長官から派遣要請を受け、延べ9人出場 （派遣先：宮城県石巻市）
平成23年 3月31日	初代消防長宮原千年退任
平成23年 4月 1日	第2代消防長に黒木俊己就任 消防職員2人採用（救急救命士）
平成23年12月26日	鹿児島県ドクターヘリ運航開始
平成24年 1月15日	始良市消防出初式（始良市始良公民館）
平成24年 4月 1日	消防職員4人採用
平成24年 6月15日	消防救急無線電波伝搬調査及び基本設計業務委託
平成24年10月 1日	消防吏員1人採用
平成24年11月21日	消防庁舎建設に伴う隣接地土地家屋取得
平成24年12月 5日	高規格救急自動車更新（蒲生分遣所に配備）
平成25年 1月 6日	始良市消防出初式（始良市蒲生中学校グラウンド）
平成25年 4月 1日	消防吏員3人採用
平成25年 5月16日	消防緊急通信システム等移設設置業務委託
平成25年 5月31日	始良市消防庁舎設計業務委託 始良市消防庁舎地質調査業務委託 始良市消防庁舎土地地質更正測量業務委託
平成25年 6月 6日	消防通信システムデジタル化実施設計業務委託
平成25年 7月11日	始良市消防本部中央消防署仮庁舎改修工事
平成25年 8月27日	始良市消防本部庁舎アスベスト除去工事 始良市消防本部庁舎解体工事
平成25年 9月 1日	消防本部、通信指令室（あいらくリークセンター）・中央消防署（旧庁舎敷地内北側事務所）仮庁舎移転作業開始
平成25年11月25日	消防団120周年・自治体消防65周年記念大会
平成26年 1月 5日	始良市消防出初式（加治木運動場）
平成26年 1月28日	始良市消防本部庁舎杭引抜工事

平成26年	2月24日	※参考：始良警察署（始良地区安全運転管理協議会事務局）移転業務開始
平成26年	3月31日	第2代消防長黒木俊己退任
平成26年	4月 1日	第3代消防長に岩爪隆就任 消防吏員4人採用（うち救急救命士1人）
平成26年	5月26日	始良市消防本部庁舎監理業務委託 始良市消防本部庁舎新築工事 始良市消防本部庁舎新築電気設備工事 始良市消防本部庁舎新築空調設備工事 始良市消防本部庁舎新築給排水衛生設備工事
平成26年	7月10日	始良市消防本部外構工事
平成26年	7月11日	消防通信システムデジタル化整備工事
平成26年	7月17日	始良市消防本部国道試掘業務委託
平成26年	7月18日	消防通信システムデジタル化施工管理業務委託
平成26年	8月19日	始良市消防本部庁舎自家用発電設備工事 始良市消防本部庁舎昇降機設備工事
平成26年	11月21日	始良市消防本部乗り入れ口拡幅工事
平成27年	1月 6日	始良市消防出初式（加治木運動場）
平成27年	3月10日	水槽付消防ポンプ自動車更新（蒲生分遣所に配備）
平成27年	3月16日	消防通信システムデジタル化整備完成
平成27年	3月20日	始良市消防本部新庁舎完成
平成27年	3月26日	移動式圧縮充填装置購入（中央消防署に設置）
平成27年	3月28日 ～ 29日	消防本部・通信指令室（あいらくリーセンター）・中央消防署（旧 庁舎敷地内北側事務所）仮庁舎より移転作業開始
平成27年	4月 1日	始良市消防本部新庁舎開庁式、業務開始 消防救急デジタル無線・消防通信指令システム等運用開始 消防吏員7人採用（うち救急救命士3人）

※始良郡西部消防組合消防本部・署の沿革については、IX付録（P72～P77）に掲載

## Ⅱ 総務

1 歴代消防長

始良郡西部消防組合消防本部



初代 曾木 隆輝  
自 昭和46年4月1日  
至 昭和47年3月31日



2代 下猶 篤男  
自 昭和47年4月1日  
至 昭和49年12月31日



3代 坂元 満男  
自 昭和50年1月1日  
至 昭和53年3月31日



4代 右田 光男  
自 昭和53年4月1日  
至 昭和58年7月31日



5代 村岡 創造  
自 昭和58年8月1日  
至 昭和61年12月31日



6代 木場 政昭  
自 昭和62年1月1日  
至 昭和62年3月31日



7代 迫屋 清治  
自 昭和62年4月1日  
至 平成2年3月31日



8代 雨乞 信  
自 平成2年4月1日  
至 平成9年3月31日



9代 猶木 龍美  
自 平成9年4月1日  
至 平成12年3月31日



10代 森田 峯一  
自 平成12年4月1日  
至 平成17年3月31日



11代 垂内 猛志  
自 平成17年4月1日  
至 平成19年10月31日



12代 池山 史郎  
自 平成19年11月1日  
至 平成21年9月30日

始良市消防本部



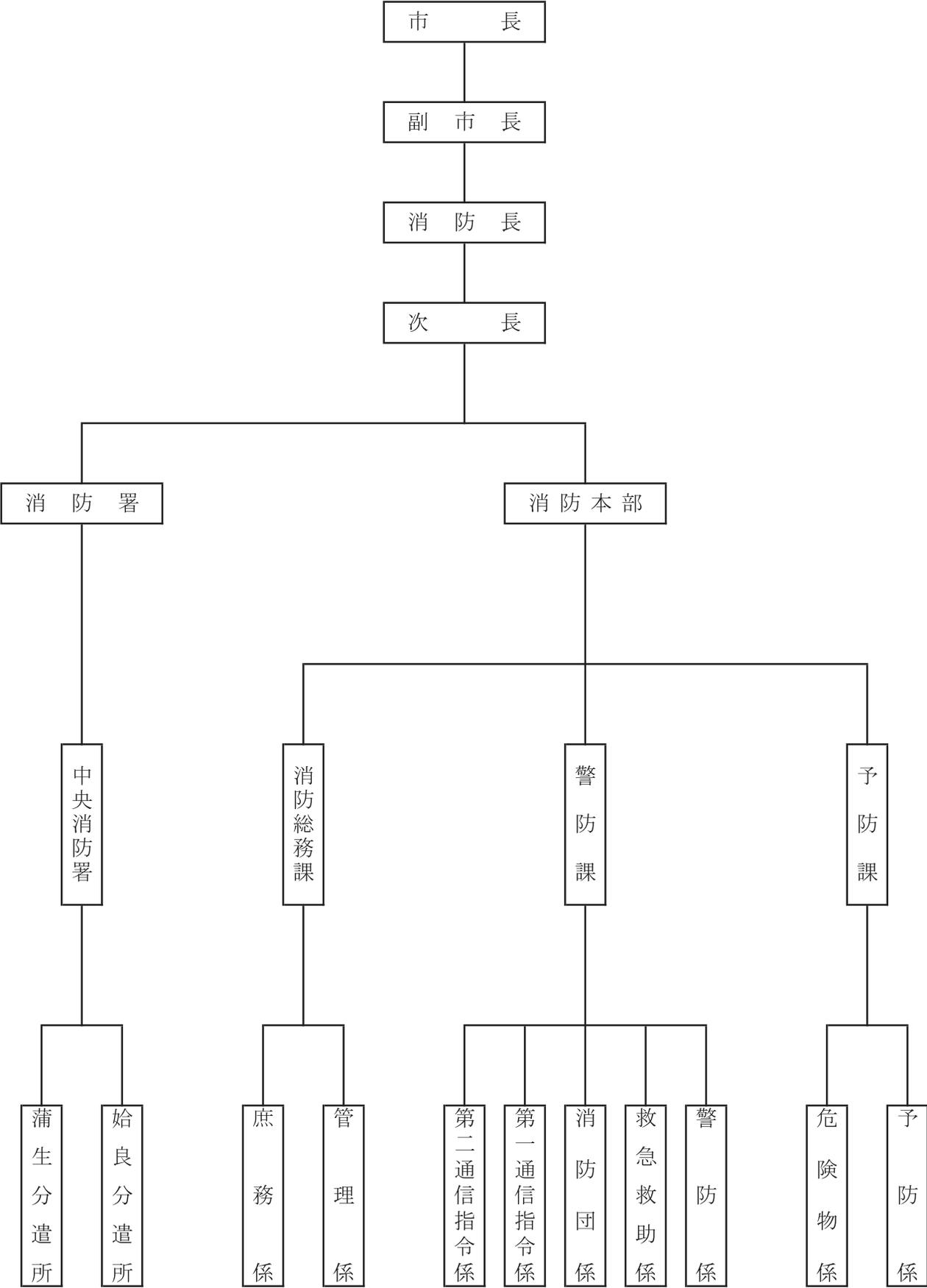
13代(初代)宮原 千年  
自 平成21年10月1日  
至 平成23年3月31日



2代 黒木 俊己  
自 平成23年4月1日  
至 平成26年3月31日

## 2 始良市消防本部組織図

(平成27年4月1日現在)



### 3 消防本部・署の事務分掌

#### ■消防本部

##### 消防総務課

###### 庶務係

- (1) 公印の保管及び取扱いに関すること。
- (2) 文書の收受、発送、保存、廃棄に関すること。
- (3) 職員の階級、任命、分限及び懲戒に関すること。
- (4) 職員の勤務状況に関すること。
- (5) 職員の服務に関すること。
- (6) 職員の研修及び教養に関すること。
- (7) 事務分掌に関すること。
- (8) 表彰に関すること。
- (9) 職員の衛生管理に関すること。
- (10) 職員の試験及び選考に関すること。
- (11) 消防職員委員会に関すること。
- (12) 消防協会事務に関すること。
- (13) 消防年報の作成に関すること。
- (14) 部内の他の課、係の所掌に属さない事務に関すること。

###### 管理係

- (1) 職員の被服及び貸与品に関すること。
- (2) 消防手数料の収納に関すること。
- (3) 消防機械器具の維持管理及び運用に関すること。
- (4) 消防自動車等の整備及び修理に関すること。

##### 警防課

###### 警防係

- (1) 各種訓練の計画に関すること。
- (2) 火災の原因調査及び各種災害の損害調査に関すること。
- (3) 火災その他の諸証明書の発行に関すること。
- (4) 水、火災その他の災害の警戒、防ぎよ及び救護に関すること。
- (5) 消防水利及び地理に関すること。
- (6) 水、火災の警防計画に関すること。
- (7) 消防団との連絡、指導に関すること。

- (8) 非常招集に関する事。
- (9) 災害時の統計及び報告に関する事。
- (10) 相互応援協定に関する事。
- (11) 車両等の安全運転管理に関する事。
- (12) 消防用資機材に関する事。
- (13) その他課に属する事務の処理に関する事。

#### 救急救助係

- (1) 救急、救助、潜水に関する事。
- (2) 救急、救助、潜水用資機材に関する事。
- (3) 統計、調査及び報告に関する事。
- (4) 救急、救助、潜水隊員の教育訓練に関する事。
- (5) 応急手当の普及啓発活動に関する事。
- (6) 救急、救助、潜水の広報に関する事。
- (7) 医師会及び医療機関等との連絡調整に関する事。
- (8) メディカルコントロール協議会に関する事。
- (9) その他救急、救助、潜水に関する事。

#### 消防団係

- (1) 消防団の組織に関する事。
- (2) 消防団員等の公務災害補償及び退職報奨金に関する事。
- (3) 消防団員の任免及び表彰に関する事。
- (4) 消防団員の報酬及び費用弁償に関する事。
- (5) 消防団員の会議に関する事。
- (6) 消防団員の研修、教養及び訓練に関する事。
- (7) 消防団員の被服及び貸与品に関する事。
- (8) 消防団員の備品に関する事。
- (9) 消防団の車庫及び施設の維持管理に関する事。
- (10) 消防団の消防自動車等の管理業務に関する事。
- (11) 消防協会事務に関する事。
- (12) 消防後援会に関する事。
- (13) その他消防団に関する事。

#### 第一通信指令係・第二通信指令係

- (1) 水、火災その他の災害及び救急救助業務に関する受報及び令に関する事。
- (2) 消防隊の統制的指揮運用及び応援要請に関する事。

- (3) 電話交換業務に関すること。
- (4) 消防通信の計画・配置・運用及び改善並びに消防通信施設の維持管理に関すること。
- (5) 消防無線の運用に関すること。
- (6) 通信係員の通信技術の訓練及び指導に関すること。
- (7) 気象情報及び警報発令に関すること。
- (8) 無線業務日誌に関すること。
- (9) 各種警報、情報及び非常招集の伝達に関すること。
- (10) 通信業務のデータの管理に関すること。
- (11) その他通信指令業務に関すること。

## 予防課

### 予防係

- (1) 防火管理者の育成及び指導に関すること。
- (2) 火災予防査察に関すること。
- (3) 建築同意に関すること。
- (4) 消防用設備等に係る指導及び検査に関すること。
- (5) 防火対象物の表示等に関すること。
- (6) 広報活動及び火災予防運動に関すること。
- (7) 消防協力団体の育成及び指導に関すること。
- (8) その他課に属する事務の処理に関すること。

### 危険物係

- (1) 危険物施設の許認可及び検査並びに指導に関すること。
- (2) 自主防火組織の育成指導及び連絡調整に関すること。
- (3) 液化石油ガス及び高圧ガスの保安指導に関すること。
- (4) 液化石油ガス販売事業の意見書に関すること。
- (5) 危険物安全協会の育成及び指導に関すること。
- (6) その他危険物に関すること。
- (7) 火薬類取締法（昭和 25 年法律第 149 号）第 25 条第 1 項の規定に基づく火薬類（煙火に限る。）の消費の許可に関すること。

## ■ 消防署

### 庶務係

- (1) 備品の使用管理に関すること。
- (2) 物品の取扱いに関すること。

(3) 公印の保管及び取扱いに関する事。

(4) その他庶務係に関する事。

#### 予防係

(1) 火災予防に関する事。

(2) 危険物の指導取締りに関する事。

(3) 各種届出の受理及びこれらに係る警戒に関する事。

(4) 予防査察に関する事。

(5) 防火管理に関する事。

(6) 防火思想の普及宣伝に関する事。

(7) 幼年、少年消防クラブ及び婦人防火クラブ等の自主防災組織の指導育成に関する事。

(8) その他予防係に関する事。

#### 警防係

(1) 火災予防、警戒及び防ぎよ並びにこれらに必要な処置に関する事。

(2) 水防業務に関する事。

(3) 消防の特別警戒に関する事。

(4) 地理及び水利の調査に関する事。

(5) 通信施設整備の保全、管理及び運用に関する事。

(6) 火災その他の災害の調査に関する事。

(7) 火災報告及び統計に関する事。

(8) 消防団との連携及び指導に関する事。

(9) 各種訓練に関する事。

(10) その他警防係に関する事。

#### 救急・救助係

(1) 救急、救助及び潜水に関する事。

(2) 救急、救助及び潜水用資機材に関する事。

(3) 統計調査及び報告に関する事。

(4) 救急及び救助隊員の教育訓練に関する事。

(5) 応急手当の普及及び啓発運動に関する事。

(6) メディカルコントロール協議会に関する事。

(7) その他救急、救助及び潜水に関する事。

#### 機械係

(1) 消防用機材の整備及び保管に関する事。

(2) 機械関係の教養及び訓練に関する事。

## 4 消防庁舎の概要

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

区分 名称	所在地	敷地面積	主要建物の構造	延面積	完成年月
消防本部 (通信指令室含む) 中央消防署	始良市加治木町 木田 2040 番地 1	3,942.46 m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート造 4階建	2,530.91 m <sup>2</sup>	H 27. 3
始良分遣所	始良市平松 2964 番地 6	2,845.58 m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート造 平屋建	386.74 m <sup>2</sup>	H 10. 3
蒲生分遣所	始良市蒲生町白男 1948 番地 1	2,993.09 m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート 造平屋建	286.83 m <sup>2</sup>	H 13. 3

## 5 職員の配置状況

(平成27年4月1日現在) (単位：人)

階級別 区分		計	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	事務 吏員
消 防 本 部	消 防 長	1	1						
	次 長	2		1					1
	消 防 総 務 課	8		2	1			4	1
	警 防 課	5		2	1	1			1
	(通信指令室)	10		1	2	1	3	3	
	予 防 課	2			2				
	小 計	28	1	6	6	2	3	7	3
中央消防署		32		4	6	9	6	7	
始良分遣所		16		2	2	6	1	5	
蒲生分遣所		16		2	2	5	4	3	
小 計		64		8	10	20	11	15	
合 計		92	1	14	16	22	14	22	3

※ 次長は、それぞれ消防総務課長、予防課長と兼務

## 6 職員の学校教養実施状況

(1) 消防大学校等

(平成27年4月1日現在)

(単位：人)

階級別 区分	計	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	事 務 員
総 職 員 数	92	1	14	16	22	14	22	3
幹 部 研 修 科								
警 防 課								
予 防 課	5	1	4					
救 助 科	3		2	1				
火 災 調 査 科	1			1				
研 救 修 急 所 命	東 京	3			2	1		
	九 州	16		1	7	8		
九 州 地 区 警 防 実 務 研 修	3		1	2				
九 州 地 区 予 防 実 務 研 修	3		1	2				

(1) 鹿児島県消防学校

(平成27年4月1日現在)

(単位：人)

階級別 区分	計	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	事 務 員
総 職 員 数	92	1	14	16	22	14	22	3
初 任 教 育	82	1	14	16	22	14	15	
救 急 I 課 程	21	1	14	6				
救 急 II 課 程	12	1	10	1				
救 急 標 準 課 程	16		1	11	4			
救 急 科	27			4	17	6		
予 防 科								
予 防 査 察 科	15	1	5	7	2			
警 防 科	7	1	4	2				
救 助 科	16	1	8	4	3			
初 級 幹 部 科	10		4	5	1			
中 級 幹 部 科	6		4	2				
火 災 調 査 科	10	1	4	3	2			
無 線 科	53	1	11	16	20	5		

## 7 職員の階級別年齢状況

(平成27年4月1日現在) (単位：人)

年齢	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	事務吏員	総数	5	10
18歳						1		1		
19歳										
20歳						1		1		
21歳						4		4		
22歳						5		5		
23歳						1		1		
24歳						2		2		
25歳					3	3		6		
26歳						2		2		
27歳					1	2		3		
28歳					2	1		3		
29歳					2		1	3		
30歳					1			1		
31歳				3	1			4		
32歳				1				1		
33歳										
34歳					2			2		
35歳					1			1		
36歳				2				2		
37歳				3	1			4		
38歳			1					1		
39歳			2	7				9		
40歳			2	3				5		
41歳			1	2				3		
42歳			2	1				3		
43歳			2					2		
44歳		1	5					6		
45歳										
46歳			1					1		
47歳		1						1		
48歳							1	1		
49歳										
50歳										
51歳										
52歳										
53歳										
54歳		1						1		
55歳		3						3		
56歳		3						3		
57歳		1					1	2		
58歳		2						2		
59歳	1	2						3		
総数	1	14	16	22	14	21	3	92		

## 8 職員の勤務年数表

(平成27年4月1日現在) (単位：人)

年齢	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	事務吏員	総数	5	10	15
0年						7	2	9			
1年						4		4			
2年						4	1	5			
3年						4		4			
4年						2		2			
5年					4	1		5			
6年					2			2			
7年					3			3			
8年				2				2			
9年											
10年											
11年											
12年				1	1			2			
13年				1				1			
14年											
15年					2			2			
16年											
17年				1	1			2			
18年			2	7	1			10			
19年				1				1			
20年			2	1				3			
21年			7	8				15			
22年			4					4			
23年											
24年											
25年		1						1			
26年											
27年											
28年		1	1					2			
29年											
30年											
31年											
32年											
33年											
34年											
35年											
36年		5						5			
37年	1	6						7			
38年											
39年		1						1			
40年											
41年											
総数	1	14	16	22	14	22	3	92			

## 9 予算の比較

(平成27年4月1日現在) (単位:千円)

年次	市一般会計予算	消 防 費	一般会計予算に対する割合(%)
平成27年度	28,308,000	1,211,291 ( 1,151,697 )	4.3 ( 4.1 )

※ 括弧内については、消防本部所管分

## 10 消防費と人口の比較

(平成27年4月1日現在) (単位:円)

区分	消 防 費	1世帯当たり	1人あたり
予 算 額	1,211,291,000 ( 1,151,697,000 )	34,784 ( 33,073 )	15,958 ( 15,172 )

※ 括弧内については、消防本部所管分

## 11 消防費の内訳

(平成27年4月1日現在) (単位:円)

区 分		平成27年度当初予算額
消 防 本 部 所 管 分	常 備 消 防 費	1,040,085
	人 件 費	650,837
	報 酬	22
	報 償 費	253
	旅 費	3,324
	需 用 費	23,720
	役 務 費	7,995
	委 託 料	21,161
	使 用 料 及 び 賃 借 料	3,875
	工 事 請 負 費	308,000
	原 材 料 費	50
	備 品 購 入 費	13,900
	負 担 金、補 助 及 び 交 付 金	6,319
	補 償、補 填 及 び 賠 償 金	200
	公 課 費	429
非 常 備 消 防 費	80,240	
消 防 施 設 費	31,372	
計	1,151,697	
水 防 費 ( 建 設 部 土 木 課 所 管 分 )		736
災 害 対 策 費 ( 総 務 部 危 機 管 理 課 所 管 分 )		58,858
合 計		1,211,291

## 12 消防職員特殊技能その他資格取得状況

(平成27年4月1日現在) (単位：人)

免許種別		階級別		合計	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員
自動車運転免許	一 種	大 型		67	1	13	16	21	10	6	
		中 型		14				6	5		3
		普 通		91	1	14	16	22	14	21	3
	二 種	大 型		1				1			
	自 動	二 輪		44	1	12	7	10	9	4	1
	大 型	特 殊		6			2	3	1		
	け ん	引		4			2	2			
消防設備士	甲 種	第 1 類									
		第 4 類									
		第 5 類									
	乙 種	第 1 類		1				1			
		第 4 類		1						1	
		第 5 類									
		第 6 類		8		1	2	3	1	1	
	第 7 類										
危険物取扱者	甲 種	第 1 類									
	乙 種	第 1 類		6				2	1	3	
		第 2 類		4					1	3	
		第 3 類		7		1		2	1	3	
		第 4 類		61		3	13	21	11	13	
		第 5 類		4					1	3	
	第 6 類		7			1	2	1	3		
丙 種		9		1	3	2	3				
予防技術検定	危 険 物		12	1	2	4	3	2			
	防 火 査 察		28	1	9	7	7	3	1		
	消 防 設 備		7	1	4	1	1				
救 急 救 命 士			26		1	7	10	2	6		
認定救急救命士	気 管 挿 管		19		1	7	8	1	2		
	薬 剤 投 与		21		1	7	8	2	3		
	指 導 救 命 士		0								
	処 置 拡 大		0								
応 急 手 当 指 導 員			54		10	16	21	7			
衛 生 管 理 者 ( 第 1 種 )			1		1						
特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任技能			22		2	8	11	1			
酸素欠乏・硫化水素危険物作業主任者			17		4	9	2	1		1	
小 型 移 動 式 ク レ ーン 運 転 技 能			48	1	9	11	18	8	1		
玉 掛 技 能			41	1	6	10	17	7			

階級別 免許種別		合 計	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	事務 吏員
安全管理者選任時研修		8		5	3				
高所作業車運転免許		3			1		1	1	
車両系建設機械運転技能		3			1	1		1	
フォークリフト運転技能		1			1				
ガス溶接		49		7	12	20	8	2	
アーク溶接		1			1				
テクニカルロープレスキュー		13		1	4	3	5		
スイフトウホーターレスキュー		1			1				
潜水士		26		4	6	7	7	2	
救助・初級潜水士（日本公の機関救助潜水士養成セミナー）		8		1	5	1	1		
スキューバライセンス		9		3	2	2	2		
小型船舶操縦士		19	1	5	3	5	5		
PWC（ジェットレスキュードライバー）		1			1				
PWC（ジェットレスキューレスキューア）		1			1				
防災士		4		1	2		1		
毒物劇物取扱責任者		1						1	
火薬取扱保安責任者									
電気工事士		2				1	1		
ボイラー技士		1						1	
小型ボイラー取扱者		11		1	4	5	1		
アマチュア無線		12	1	5	4	2			
国内B級ライセンス		1			1				
特殊無線技士	消防学校入校時取得	53	1	11	16	20	5		
	第一級海上特殊無線技士								
	第二級海上特殊無線技士	1					1		
	第三級海上特殊無線技士	1			1				
	航空特殊無線技士								
	第一級陸上特殊無線技士								
	第二級陸上特殊無線技士	7			1		4	2	
	第三級陸上特殊無線技士	1							1
標準多数傷病者医療対応 (MCLS)	プロバイダー	3			1	2			
	インストラクター	2				2			
外傷患者に対する病院前救護 (JPTEC)	プロバイダー	4			2	2			
	インストラクター	4			2	2			
医療従事者蘇生トレーニングコース (ICLS)	インストラクター	2			1	1			
車両事故による外傷受傷者救出 ITLSアクセスコース	インストラクター	1				1			
エマルゴ机上訓練	プレホスピタル	1				1			
機械製図検定		1				1			
ポケコン検定		1				1			
情報処理検定		1				1			

### 13 消防相互応援協定等締結状況

(平成27年4月1日現在)

協定市町村名称等	協定の内容	締結年月日
鹿児島県	鹿児島県消防・防災ヘリコプター応援協定	平成10年 6月26日
	鹿児島県消防相互応援協定	平成18年10月25日
国土交通省大阪航空局 鹿児島空港事務所	鹿児島空港及びその周辺における消火救難活動に関する協定	平成22年 3月23日
鹿児島市	鹿児島市と姶良市との消防・救急相互応援協定	平成22年 3月23日
	鹿児島市本城町宮前地区及び姶良市平松福ヶ野地区の消防相互応援協定に係る覚書	平成23年12月 1日
	九州縦貫自動車道における鹿児島県ドクターヘリの要請事案に伴う支援隊の出動等に係る申し合わせ	平成24年 3月16日
霧島市	霧島市と姶良市との消防相互応援協定	平成22年 3月23日
	隼人道路における消防相互応援協定	平成22年 3月23日
薩摩川内市	薩摩川内市と姶良市との消防及び救急業務相互応援協定	平成22年 3月23日
高速自動車道沿線7消防本部	九州縦貫自動車道における消防相互応援協定	平成22年 3月23日
鹿児島県 30市町村	鹿児島県ドクターヘリ運航事業における救急車搬送に関する相互応援協定	平成23年12月22日

# III 警 防

警  
防

## 1 消防水利

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

消火栓	防火水槽	現有基数
1, 113	385	1, 498

## 2 基準消防力

■ 署所の人員

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

区 分	基準台数 (台)	基準台数に対する 人員の基準数 (人)	現有台数 (台)	現有台数に対する 人員の基準数 (人)	現有人員 (人)	
署 所	3		3			
消 防・ 救 急 隊 員	指 揮 車	1	9	1	9	2
	水槽付消防ポンプ自動車	6	90	4	45	33
	はしご付消防自動車	1	16			
	化学消防自動車	1	16			
	救助工作自動車	1	15	1	16	8
	救急自動車	4	27	5	30	22
	小 計	14	174	11	100	65
通 信 員		5		15	10	
予 防 要 員		10		10	3	
そ の 他 の 人 員		17		17	14	
合 計		216		142	92	

※ 現有台数の水槽付消防ポンプ自動車 1 台と救急自動車 1 台は、非常用車両を含む。

## 3 隊員及び車両配置一覧表

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

車両 配置先	水槽付消防 ポンプ自動車 (台)	小型ポンプ付 積載自動車 (台)	救助工作 自動車 (台)	救急自動車 (台)		人 員 (人)
				高規格	2 B	
中央消防署	2	1	1	2	※2 1	33
始良分遣所	1	1		1		16
蒲生分遣所	1	1		1		16
合 計	※1 4	3	1	4	※2 1	65

※1 水槽付消防ポンプ自動車 1 台は、予備車である。

※2 中央消防署の救急自動車 (2 B) は、予備車 (高規格対応型救急自動車) である。

#### 4 特殊機材配置一覧表

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

機材名	配置先	中央消防署	始良分遣所	蒲生分遣所	合 計
空 気 呼 吸 器		9	6	4	19
空 気 予 備 ボ ン ベ		29	12	12	53
ガ ス 検 知 器		2	1	2	5
災 害 用 発 電 機		3	1	2	6
ガ ス 溶 断 器		1			1
ポ ー ト パ ワ ー		1			1
エ ン ジ ン カ ッ タ ー		1	1	2	4
チ ェ ー ン ソ ー		2	1	1	4
耐 熱 服			1	1	2
救 命 索 発 射 銃		4			4
ラ イ ン ラ ン チ ャ ー		1			1
三 連 は し ご		2	4	3	9
避 難 は し ご		1		1	2
ス ロ ー ダ ン		2			2
空 気 式 救 助 マ ッ ト		1			1
投 光 器		3	3	1	7
チ ル ホ ー ル		1	1	1	3
エ ア ー ジ ャ ッ キ		1			1
ハ イ ジ ャ ッ キ		1			1
シ ョ ッ ク バ ー ル		1			1
ベ ン ケ イ		7	2	2	11
ジ ェ ッ ト シ ュ ー タ ー		4	3	8	15
か ぎ 付 き は し ご		3		1	4
レ ス キ ュ ー ツ ー ル		1		1	2
ウ エ ッ ト ス ー ツ		16			16
船 型 タ ン カ		1			1
安 全 マ ッ ト		1	7	10	18
張 力 計		1	1		2
潜 水 器 具 一 式		8			8
潜 水 予 備 ボ ン ベ		14			14
陽 圧 式 化 学 防 護 服		4			4
防 毒 マ ス ク		3	3	3	9
防 塵 マ ス ク		11	8	8	27
放 射 線 測 定 器		1		1	2
個 人 線 量 計		5			5
救 命 ボ ー ト		1	1		2
船 外 機		1			1
エ ア ー ソ ー		1			1
削 岩 機		1			1
都 市 型 レ ス キ ュ ー 用 資 機 材 一 式		1			1
エ ア ー テ ン ト		1			1
コ ン プ レ ッ サ ー		1			1

## 5 消防車両等の一覧表

(平成27年4月1日現在)

車名	配置先	車両番号	無線番号	車種	年式	購入年月日	ポンプ	級別	総重量 (kg)	乗車人員	長さ (cm)	幅 (cm)	高さ (cm)	備 考
広 連 絡 車	本 部	鹿児島 51ほ6058		日 産	H 6	H 6. 3. 18			1, 535	5	459	169	146	
警 防 車	本 部	鹿児島 80あ1290	あいしよう 警防1	スズキ	H12	H12. 10. 2			1, 020	4	339	147	173	
査 祭 車	本 部	鹿児島 50さ8647		日 産	H18	H18. 7. 20			1, 455	5	441	169	149	
指 揮 車	中 央 消防署	鹿児島 800す607	あいしよう 中央指揮1	トヨタ	H19	H19. 12. 18			3, 215	6	538	188	252	
水 槽 付 ポ ン プ 車	中 央 消防署	鹿児島 800は252	あいしよう 中央1	日 野	H13	H13. 2. 9	日 機	A2	8, 970	6	679	228	285	鋼製3連梯子・ラインプロポーション・ 積水2.0t
水 槽 付 ポ ン プ 車	中 央 消防署	鹿児島 800さ753	あいしよう 中央3	三 菱	H11	H11. 11. 11	森 田	A2	7, 435	7	689	221	269	鋼製3連梯子・積水1.5t
救 工 作 車	中 央 消防署	鹿児島 830て119	あいしよう 中央救助1	三 菱	H14	H14. 2. 14			9, 490	5	760	222	316	UR-V342G型クレーン特殊機材一覽参照 ラムゼイ REI2000R ウィンチ最大直引5トン以上
小 型 ポ ン プ 付 積 載 車	中 央 消防署	鹿児島 80あ1382	あいしよう 中央2	ホンダ	H13	H13. 10. 19	トローハツ	B3	1, 170	2	319	139	194	小型ポンプ (トローハツB3)
小 型 ポ ン プ 付 積 載 車	中 央 消防署	鹿児島 80あ541		ホンダ	H 5	H 5. 2. 3	ラビット	B3	1, 160	2	325	139	190	小型ポンプ (ラビットB3) 予備車
資 機 材 搬 送 車	中 央 消防署	鹿児島 80さ7954	あいしよう 支援1	いすゞ	H17	H17. 3. 25			2, 975	6	469	169	213	
水 槽 付 ポ ン プ 車	始 良 分遣所	鹿児島 800は75	あいしよう 始良1	三 菱	H11	H11. 11. 12	GM市原	A2	8, 430	6	667	220	281	鋼製3連梯子・積水2.0t・泡原液100L
小 型 ポ ン プ 付 積 載 車	始 良 分遣所	鹿児島 80あ1014	あいしよう 始良2	ホンダ	H10	H10. 3. 23	ラビット	B3	1, 200	2	325	139	196	小型ポンプ (ラビットB3)
水 槽 付 ポ ン プ 車	蒲 生 分遣所	鹿児島 830さ2014	あいしよう 蒲生1	日 野	H27	H27. 3. 9	森 田	A2	10, 915	5	740	233	300	四輪駆動・圧縮空気泡消火装置 アルミ製3連梯子・積水2.0t
小 型 ポ ン プ 付 積 載 車	蒲 生 分遣所	鹿児島 880あ247	あいしよう 蒲生2	ダイハツ	H18	H18. 10. 20	トローハツ	B3	1, 240	2	339	147	198	小型ポンプ (トローハツB3)

## 6 救急車両の一覧表

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

車名	配置先	車両番号	車種	年式	購入年月日	級別	総重量 (kg)	乗車人員	長さ (cm)	幅 (cm)	高さ (cm)	備考
救急中央 1	中央消防署	鹿児島 830 さ 9009	日産	H23	H23. 3. 18	高規格	3, 275	7	564	190	249	
救急中央 2	中央消防署	鹿児島 830 せ 119	日産	H13	H13. 2. 16	高規格	3, 245	7	575	190	246	
救急始良 1	始良分遣所	鹿児島 831 な 119	トヨタ	H22	H22. 1. 15	高規格	3, 235	7	562	189	249	
救急蒲生 1	蒲生分遣所	鹿児島 830 さ 9119	トヨタ	H24	H24. 12. 5	高規格	3, 185	7	562	189	255	
救急中央 3	中央消防署	鹿児島 800 さ 8940	トヨタ	H18	H18. 3. 15	2B	2, 800	8	539	180	248	高規格対応型 予備車

# IV 火 災

火  
災

## 1 火災の発生状況

平成 26 年中における当市の火災発生件数は、22 件で前年と比較して 6 件の減である。  
その内訳は、建物火災 10 件（前年比 2 件減）・林野火災 1 件（前年比 1 件増）・車両火災 3 件（前年同）・  
その他火災 8 件（前年比 4 件減）となっている。

また、建物焼損面積は、1,012 m<sup>2</sup>で前年と比較して 312 m<sup>2</sup>増加している。

損害額は 57,017 千円で、前年と比較して 34,245 千円増加している。

出火原因は、「火入れ」が 6 件で最も多く、「こんろ」「配線器具」「その他」「不明・調査中」がそれぞれ 2 件で第 2 位、次いで「たばこ」「煙突・煙道」「排気管」「電灯電話等配線」「たき火」「灯火」「放火」「放火の疑い」が各 1 件と続き、火災による死傷者は、死者 3 名、負傷者 2 名が発生している。

またその他の出動は 309 件で、その内訳は処理外火災・救急隊支援・自火報鳴動・誤報・危険排除・怪煙確認・自然災害・ドクターヘリ支援・捜索等に出動している。

## 2 火災概要

（平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日）

区 分	建物火災	林野火災	車両火災	その他火災	計
件 数	10 件	1 件	3 件	8 件	22 件
焼損面積	1,012 m <sup>2</sup>	1,500 m <sup>2</sup>			2,512 m <sup>2</sup>

## 3 焼損状況

（平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日）

建物火災	住 宅	全 焼 (棟)	5
		半 焼 (棟)	
		部 分 焼 (棟)	2
		ぼ や (棟)	4
		計 (棟)	11
	非 住 家	全 焼 (棟)	
		半 焼 (棟)	3
		部 分 焼 (棟)	
		ぼ や (棟)	1
		計 (棟)	4
損 害 額	建 物 火 災 (千円)	55,798	
	林 野 火 災 (千円)		
	車 両 ・ そ の 他 火 災 (千円)	1,219	
	計 (千円)	57,017	

### 4 平成26年火災発生状況（平成26年1月1日～平成26年12月31日）

番号	月日	曜日	発知時刻	種別	発生場所	原因	焼損棟数				焼損面積 (㎡・a)	損害額 (千円)	り災状況		負傷者 (人)	死者 (人)
							全焼	半焼	部分焼	ぼや			世帯 (人)	人員 (人)		
1	1月2日	木	14時40分	建物	始良市平松6531番地1	コンロ				1 (住)		0	1	4		
2	1月3日	金	8時21分	建物	始良市加治木町西別府2704番地	不明				1 (非)		9,795	1	2		2
3	1月15日	水	12時45分	その他	始良市平松4404番地	たき火						0				
4	1月23日	木	15時24分	林野	始良市加治木町小山田	火入れ					1,500㎡	0				
5	1月26日	日	8時38分	建物	始良市北山680番地	炭火が飛ぶ					205㎡	2,811	1	1	1	
6	2月7日	金	16時02分	車両	九州自動車道上り315KP	エンジンオイル過熱					1,000					
7	2月8日	土	0時48分	建物	始良市船津2651番地	煙突				1 (住)		3,707	1	2		
8	2月19日	水	8時45分	建物	始良市下名2992番地	電線短絡						130	1	9		
9	3月11日	火	4時20分	車両	始良市加治木町R10号線 ソレイユタウン付近	ブレーキドラム摩擦熱					200					
10	3月22日	土	12時34分	その他	始良市加治木町新富町237番地 新富団地南側公園	たばこ						0				
11	3月22日	土	15時14分	その他	始良市加治木町小山田 第2トネル付近	火入れ						0				
12	3月25日	火	8時41分	建物	始良市平松4705番地1	ガステーブルかけ忘れ				1 (住)		0	1	2		
13	3月24日	月	12時30分	その他	始良市加治木町小山田6194番地	火入れ						0				
14	4月11日	金	13時23分	その他	始良市加治木町朝日町8番地 菅原神社内	寄せ焼き拡大						0				
15	4月20日	日	8時32分	建物	始良市西餅田1777番地33	ローソク				1 (住)		14,390	2	2		1
16	5月3日	土	17時22分	その他	始良市平松267番地体耕田	火入れ						0				
17	5月10日	土	11時24分	その他	始良市蒲生町漆2577番地体耕田	火入れ						0				
18	5月24日	土	14時12分	その他	始良市西餅田2136番地付近体耕田	火入れ						0				
19	6月8日	日	5時16分	建物 (空家)	始良市蒲生町北336番地	電気配線劣化				1 (住)		50				
20	6月27日	金	14時23分	建物	始良市加治木町木田4605番地1 春日住宅1-401	放火						11,092	3	8		1
21	9月29日	月	23時51分	建物	始良市加治木町本町356番地3	空調室外機配線絶縁劣化						13,823				
22	10月19日	日	8時07分	車両	始良市蒲生町久末 高牧カントリークラブ入口付近	不明						19				

## 5 死傷者・り災世帯数

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

死 傷 者	死 者	3名
	傷 者	2名
り 災 世 帯 数		11世帯
り 災 者 数		30人
1 か 月 平 均 出 火 件 数		1.8件
火 災 1 件 当 たり 損 害 見 積 額		2,592千円
火 災 1 件 当 たり の 平 均 焼 損 面 積	建 物	101㎡
	林 野	15a
出火率(12月1日現在の人口で計算)		2.9

## 6 過去5か年の火災発生件数及び損害額

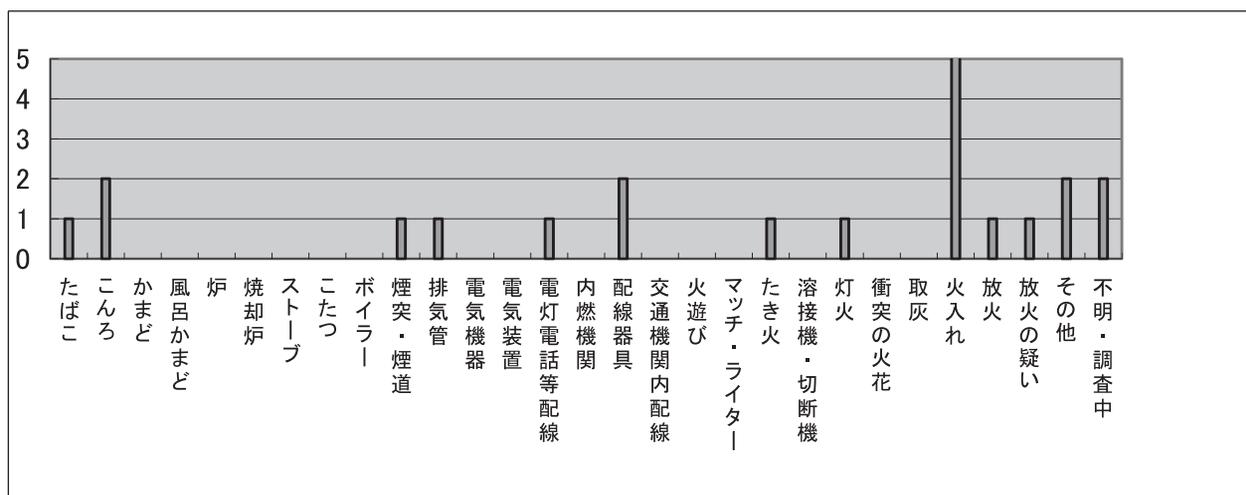
(平成22年～平成26年)

区分 年	建物火災	林野火災	車両火災	その他の 火 災	合計	損害額(千円)
平成22年	13		3	9	25	134,809
平成23年	12	1	5	12	30	34,527
平成24年	16	3	5	5	29	51,007
平成25年	12		3	13	28	22,772
平成26年	10	1	3	8	22	57,017

## 7 原因別出火件数

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

原因別	件数	原因別	件数
たばこ	1	配線器具	2
こんろ	2	交通機関内配線	
かまど		火遊び	
風呂かまど		マッチ・ライター	
炉		たき火	1
焼却炉		溶接機・切断機	
ストーブ		灯火	1
こたつ		衝突の火花	
ボイラー		取灰	
煙突・煙道	1	火入れ	6
排気管	1	放火	1
電気機器		放火の疑い	1
電気装置		その他	2
電灯電話等配線	1	不明・調査中	2
内燃機関		合 計	22



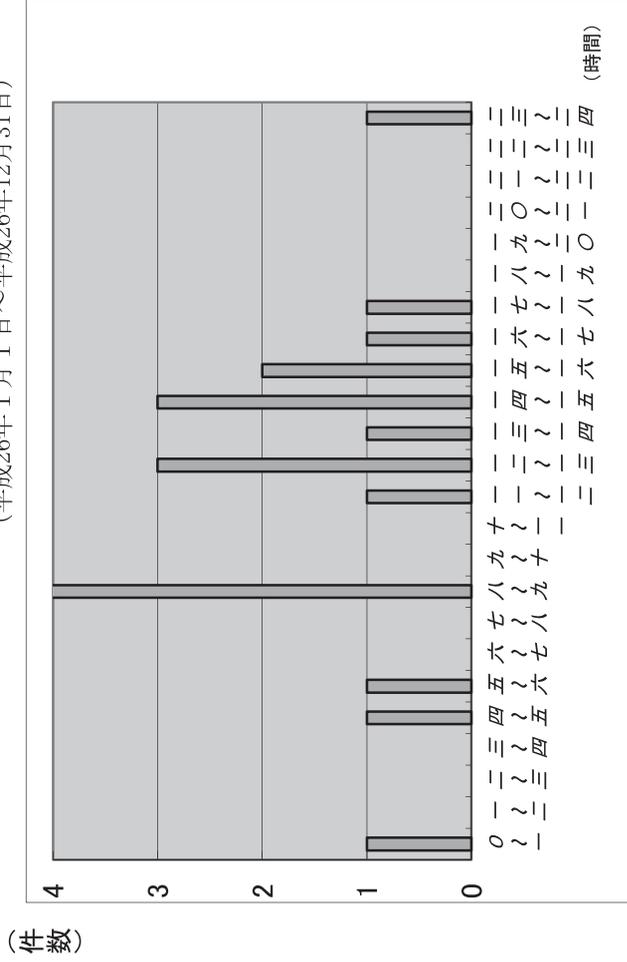
## 8 地域別火災発生状況及び損害額

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

種別 町別	総計		建物火災		林野火災		車両火災		その他火災		焼損面積		罹災者		死傷者		焼				棟数		
	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	(m <sup>2</sup> )	林野 (a)	世帯	人員	死者	傷者	全焼	半焼	部分焼	ぼや	非	
始良	9	21,038	6	21,038					3	0	0	599		7	20	1	1	3		2	1		4
加治木	10	35,910	3	34,710	1	0	2	1,200	4	0	0	322	15	4	10	2	1	1		1	1		1
蒲生	3	69	1	50			1	19	1	0	0	91						1					
合計	22	57,017	10	55,798	1	0	3	1,219	8	0	0	1,012	15	11	30	3	2	5		3	2		4

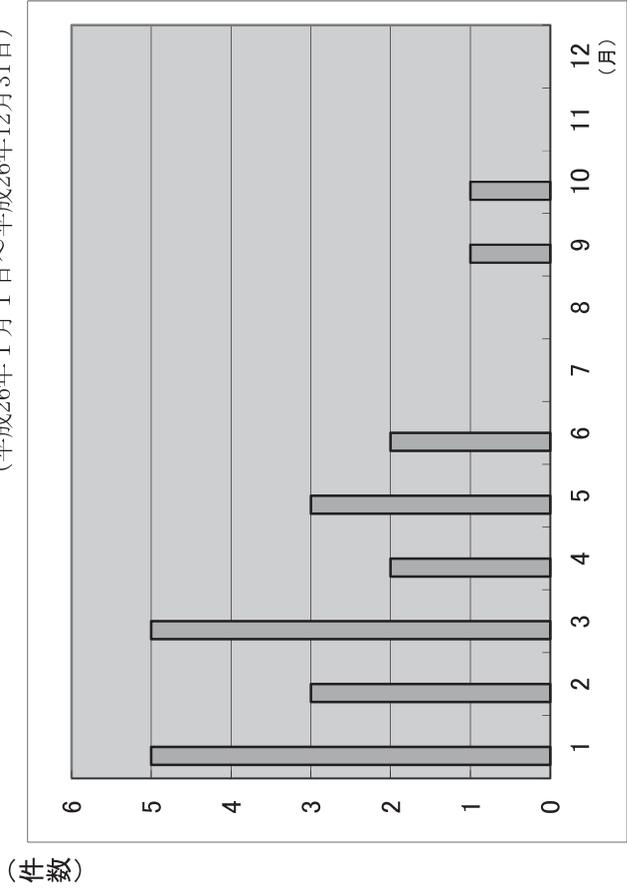
## 9 時間別火災発生状況

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)



## 10 月別火災発生状況

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)



11 月別管内合計

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

月	火災件数						焼損棟数			焼損面積		死傷者		り災世帯数			損害額 (千円)											
	計	建物	林野	船舶	航空機	その他	計	全焼	半焼	部分焼	建物床面積 (㎡)	建物表面積 (㎡)	林野 (a)	死者	負傷者	計	全損	半損	小損	り災人員	計	建物	林野	船舶	航空機	その他	爆発	
1月	5	3	1			1	4	2		2	317		15	2	1	3	2		1	7	12,606							
2月	3	2		1			3	1		2	227					2	1		1	11	4,837	3,837		1,000				
3月	5	1	1			3	1			1		1				1			2	2	200		200					
4月	2	1				1	2	1		1	166				1	2	1		2	2	14,390	14,390						
5月	3					3																						
6月	2	2					2	1	1	151					1	3	1		2	8	11,142	11,142						
7月																												
8月																												
9月	1	1					1		1	150											13,823	13,823						
10月	1			1																	19			19				
11月																												
12月																												
累計	22	10	1	3		8	13	5	1	6	1,011	1	15	3	2	11	5	6	30	57,017	55,798		1,219					

## 12 火災・救急・救助以外の出動状況

出場先別出動件数 (平成26年1月1日～平成26年12月31日)

地域別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
始	16	14	9	12	16	16	17	21	15	13	10	14	173
加	11	8	4	4	6	8	10	10	8	10	8	14	101
蒲	3		3	1	2	5	5	2	2	2	3	7	35
そ の 他													
合 計	30	22	16	17	24	29	32	33	25	25	21	35	309

事故種別出動件数 (平成26年1月1日～平成26年12月31日)

種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
処 理 外 火 災	1	2		1				1	1				6
怪 煙 調 査	3	1			1			2		1		1	9
危 険 排 除	2	1		1			3	2	2	1	1	3	16
捜 索 活 動	1	2		2	1	1		2		1			10
誤 報 ・ い た ず ら	2	1	2		4	2	4	4	1		2	1	23
自 然 災 害						2	6	1		3			12
P A 連 携	19	12	13	12	17	24	18	19	19	16	16	27	212
ガ ス 漏 れ													
そ の 他	2	2	1	1	1		1	2	2	3	2	2	19
そ の 他		1											1
そ の 他												1	1
合 計	30	22	16	17	24	29	32	33	25	25	21	35	309

※処理外火災とは、枯草火災等で面積が小規模でかつ社会的に影響の少ないものである。

# V 救急・救助

## 1 救急隊別出場件数

(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

事故種別 救急隊別	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等	そ の 他	
中央消防署				138	18	12	275	6	16	949	310	1		1	1,726
始良分遣所	1			76	7	4	148	4	17	527	151			3	938
蒲生分遣所	1			36	7	8	84	1	6	321	42			1	507
合 計	2			250	32	24	507	11	39	1,797	503	1		5	3,171

## 2 救急隊別搬送人員

(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

事故種別 救急隊別	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等	そ の 他	
中央消防署				139	18	12	261	5	12	885	310				1,642
始良分遣所	1			75	7	5	137	5	10	490	151				881
蒲生分遣所	1			37	7	6	76	1	2	294	42				466
合 計	2			251	32	23	474	11	24	1,669	503				2,989

## 3 救急隊別不搬送件数

(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

事故種別 救急隊名	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等	そ の 他	
中央消防署				8		1	15	1	4	66	1			1	97
始良分遣所				10			12	1	7	38				3	71
蒲生分遣所				2		2	8		4	29				1	46
合 計				20		3	35	2	15	133	1			5	214

#### 4 曜日別・月別救急出場件数

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

事故種別 区分	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資器材等	その他	計
曜日別	月			31	1	2	85		8	288	78			1	494
	火			33	1	2	64		8	237	90			1	436
	水			28	8	3	65	1	4	266	72	1		2	450
	木			45	6	1	50	2	5	258	79				446
	金	1		35	7	3	68	1	6	241	97				459
	土			39	9	7	84	4	2	249	56			1	451
	日	1		39		6	91	3	6	258	31				435
計	2		250	32	24	507	11	39	1,797	503	1		5	3,171	
月別	1月	1		19	2	1	51		4	198	59				335
	2月			15	1	2	28	4	4	130	33				217
	3月			22	1	2	33		7	142	44			1	252
	4月			27	1	1	42		2	116	28			1	218
	5月			18	3	1	41	1	3	149	51				267
	6月	1		12	6	5	41	1	3	146	37			1	253
	7月			19	5	3	42	2	1	157	49				278
	8月			18	3	1	63	1	3	174	35	1			299
	9月			27	4	4	37		4	134	39			1	250
	10月			16	3	1	35		3	142	40				240
	11月			29	1	1	42	1	3	120	48				245
	12月			28	2	2	52	1	2	189	40			1	317

#### 5 曜日別・月別搬送人員

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

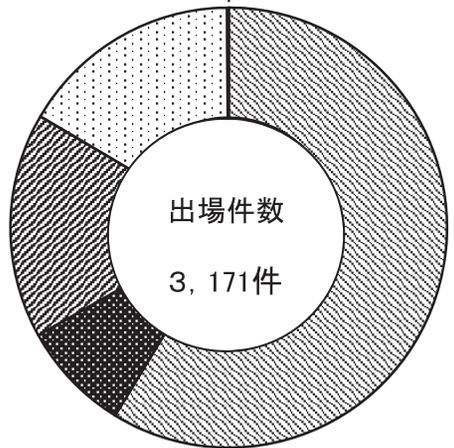
事故種別 区分	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
火				28	1	2	61		5	219	89	405
水				30	8	1	63		4	249	73	428
木				50	6	1	45	1	3	239	79	424
金	1			30	7	3	63	2	2	217	97	422
土				44	9	9	79	5		228	56	430
日	1			39		5	83	3	4	242	31	408
計	2			251	32	23	474	11	24	1,669	503	2,989
月別	1月	1		18	2	1	46		1	179	59	307
	2月			14	1	2	27	3	3	115	33	198
	3月			21	1	2	29		3	129	44	229
	4月			27	1	1	38		2	110	27	206
	5月			20	3	1	40	2	2	143	51	262
	6月	1		12	6	4	41	2	3	137	38	244
	7月			19	5	1	42	2		147	49	265
	8月			21	3	1	59	1	2	156	35	278
	9月			23	4	6	33		3	124	39	232
	10月			16	3	1	32		1	138	40	231
	11月			29	1	1	38		3	112	48	232
	12月			31	2	2	49	1	1	179	40	305

## 6 事故種別出場比率表

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

運動競技	24件 (0.8%)
自 損	39件 (1.2%)
労働災害	32件 (1.0%)
加 害	11件 (0.4%)
水 難	0件 (0.0%)
火 災	2件 (0.1%)
自然災害	0件 (0.0%)
そ の 他	5件 (0.2%)

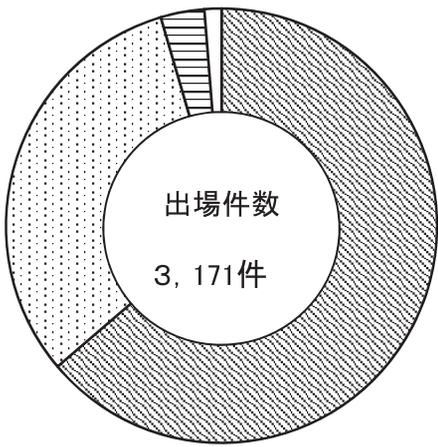
急 病	1,797件 (56.7%)
交通事故	250件 ( 7.9%)
一般負傷	507件 (16.0%)
転院搬送	503件 (16.1%)



## 7 覚知別出場比率表

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

消防専用 固定	2,022件 (63.8%)
消防専用 携帯	1,005件 (31.7%)
加入電話	104件 (3.3%)
そ の 他 (その他の内訳)	40件 (1.3%)
かけつけ	0件
高速専用	0件
自己覚知	4件
消防無線	0件
そ の 他	36件



## 8 管内・管外別搬送人員

(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

事故種別 区分	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
管内に住所を有する者	2			174	18	11	430	9	24	1,526	366	2,560
管外に住所を有する者				77	14	12	44	2		143	137	429
計	2			251	32	23	474	11	24	1,669	503	2,989

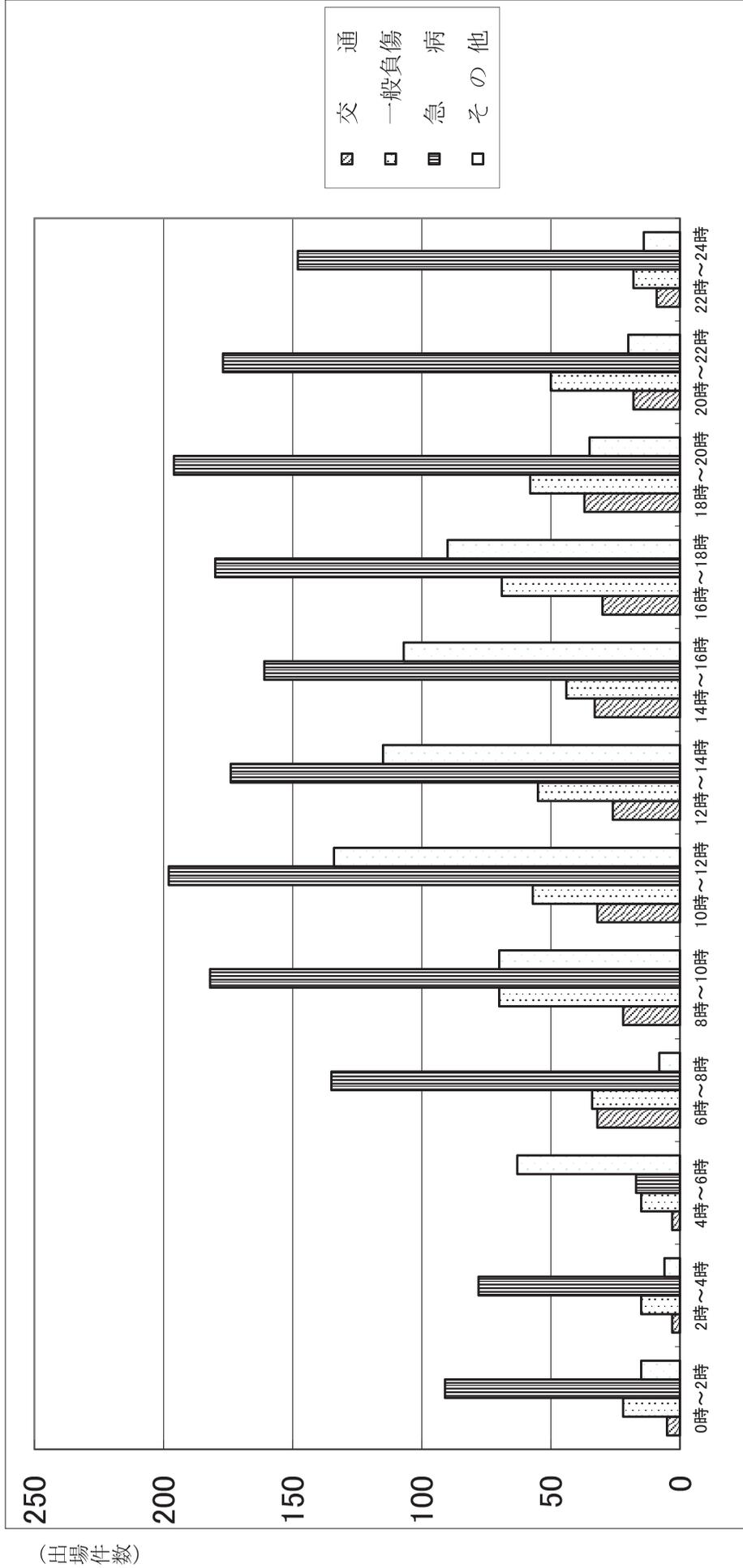
## 9 発生場所別搬送人員

(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

発生場所 区分	住 宅	公 衆 出 入 場 所	仕 事 場	道 路	そ の 他	計
急病	1,270	302	46	35	16	1,669
交通	3	11	0	236	1	251
一般負傷	317	85	3	50	19	474
その他	37	528	27	0	3	595
計	1,627	926	76	321	39	2,989

# 10 時間別救急出場件数

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)



(出場時間)

Category	0時～2時	2時～4時	4時～6時	6時～8時	8時～10時	10時～12時	12時～14時	14時～16時	16時～18時	18時～20時	20時～22時	22時～24時
交通	5	3	3	32	22	32	26	33	30	37	18	9
一般負傷	22	15	15	34	70	57	55	44	69	58	50	18
急病	91	78	17	135	182	198	174	161	180	196	177	148
その他	15	6	63	8	70	134	115	107	90	35	20	14

# 11 事故種別・医療機関別搬送人員

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

告示の別等	事故種別		急病		交通		一般負傷		その他		計		
	開設者別		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		
救急告示医療機関	国立		6	6			1	1	24	24	31	31	
	公立		60	60	11	11	20	20	115	115	206	206	
	公的		1	1					4	4	5	5	
	私的	病院		1,198	130	185	18	327	31	258	258	1,968	437
		療養所		9	9			1	1	16	16	26	26
	計		1,274	206	196	29	349	53	417	417	2,236	705	
その他の医療機関	国立		146	68			5	1	96	68	247	137	
	公立		16				1		9		26		
	公的								1	1	1	1	
	私的	病院		109	43	49		100	2	57	24	315	69
		療養所		124	9	6		19	5	15	3	164	17
	計		395	120	55	0	125	8	178	96	753	224	
計	国立		152	74			6	2	120	92	278	168	
	公立		76	60	11	11	21	20	124	115	232	206	
	公的		1	1					5	5	6	6	
	私的	病院		1,307	173	234	18	427	33	315	282	2,283	506
		療養所		133	18	6		20	6	31	19	190	43
	計		1,669	326	251	29	474	61	595	513	2,989	929	
その他の場所	接骨院等												
	その他												
	計												
合計		1,669	326	251	29	474	61	595	513	2,989	929		

## 12 年齢別・事故種別・男女別搬送人員

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

事故種別 年齢区分		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計	
													男女別計	
0～9	男				2			25			62	12	101	181
	女				4		1	19			47	9	80	
10～19	男	1			25	1	14	4		3	24	5	77	129
	女				15		4	3		3	22	5	52	
20～29	男				21	1	2	4			32	2	62	152
	女				15	1		2	1	2	61	8	90	
30～39	男				15	3	1	11			38	6	74	163
	女				8	1		5		1	47	27	89	
40～49	男				9	8		5	2		38	13	75	138
	女				8			6	2	2	38	7	63	
50～59	男				17	7		23	1	2	90	24	164	275
	女				16	2		15	1	1	62	14	111	
60～69	男				21	6		32	1	2	118	49	229	388
	女				29			23	1	2	87	17	159	
70～79	男				12	2		32	1	2	158	55	262	492
	女				16			43	1	1	134	35	230	
80歳以上	男				11		1	61		3	249	72	397	1,071
	女	1			7			161			362	143	674	
年齢不明	男													
	女													
合計	男	1			133	28	18	197	5	12	809	238	1,441	2,989
	女	1			118	4	5	277	6	12	860	265	1,548	

## 13 傷病程度別・男女別搬送人員

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

事故種別 傷病程度		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計	
													男女別計	
死亡	男							1		1	1		3	3
	女													
重症	男				12	7	1	32		11	74	75	212	473
	女				11	1	1	50	1	2	97	98	261	
中等症	男				30	10	5	74		1	463	162	745	1,553
	女				29	2	2	121	1	6	482	165	808	
軽症	男	1			91	11	12	91	5		272	1	484	959
	女	1			78	1	2	104	4	3	280	2	475	
その他	男													1
	女							1						
計	男	1			133	28	18	197	5	12	809	238	1,441	2,989
	女	1			118	4	5	277	6	12	860	265	1,548	

### 14 救急隊員の行った応急処置件数

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

事故種別	応急処置 傷病程度		応急処置 対象人員	止血	固定	人工呼吸	心マッサージ		心肺蘇生		酸素吸入	気道確保				保温
	死亡	傷病程度					うち 自動	うち 自動	※1	※2		※3	※4			
急病	死亡		1			1			2		1					
	重症		171		1	14	1		53		107					33
	中等症		943	2	3						143					220
	軽症		550	9	1						25					97
	その他			1							1					1
	計		1,665	12	5	15	1		55	0	277	1			351	
交通	死亡															
	重症		23	2	19	2			1		12	2				9
	中等症		59	2	32						7					14
	軽症		169	1	69						1					16
	その他				1											
	計		251	5	121	2			1		20	2			39	
一般負傷	死亡		1													
	重症		82	3	10				7		15	1				17
	中等症		195	10	21						10					36
	軽症		194	13	9						3					25
	その他		1		1											
	計		473	27	40				7		28	1			78	
その他	死亡		1													
	重症		197	2	5	3	1		16		92	4				37
	中等症		354	4	7						90					83
	軽症		43	1							2					4
	その他															
	計		595	7	12	3	1		16		184	4			124	
合計	死亡		3			1			2		1					0
	重症		473	7	35	19	2		77		226	8				96
	中等症		1,551	18	63						250					353
	軽症		956	24	79						31					142
	その他		1	2	1						1					1
	計		2,984	51	178	20	2		79		509	8			592	

事故種別	応急処置 傷病程度	被 覆	在宅療法継続			シヨック パンツによる血圧 保持	除細動	静脈路 確保 (輸液)	薬剤投与	その他の 応急処置	血圧測定	聴診器に よる心・ 呼吸音の 聴取	血中酸素 飽和度の 測定	心電図	計
			※A	※B	※C										
急病	死亡								2					3	9
	重症		2				4		147	124	63	123	123	796	
	中等症	6							865	937	288	939	299	3,702	
	軽症	6							489	517	104	544	75	1,867	
	その他								33	47	6	47	13	149	
	計	12	2		2	4			1,536	1,625	461	1,653	513	6,523	
交通	死亡														
	重症	9							17	23	13	23	7	139	
	中等症	25							49	59	22	59	4	273	
	軽症	34							130	169	33	168	1	622	
	その他	1							3	6	1	6	1	19	
	計	69							199	257	69	256	13	1,053	
一般負傷	死亡								1					1	
	重症	8	3		3				69	75	13	78	13	312	
	中等症	36							175	194	29	195	11	717	
	軽症	81							160	186	18	188	3	686	
	その他	5							11	9	2	12	1	41	
	計	130	3		3				416	464	62	473	28	1,757	
その他	死亡													1	
	重症	5							156	170	30	174	63	758	
	中等症	7							293	338	38	344	62	1,266	
	軽症	9							35	41	1	41	3	137	
	その他	2							5	5		5	3	20	
	計	23							489	554	69	564	132	2,182	
合計	死亡								3					4	11
	重症	22	5		5		4		389	392	119	398	206	2,005	
	中等症	74							1,382	1,528	377	1,537	376	5,958	
	軽症	130							814	913	156	941	82	3,312	
	その他	8							52	67	9	70	18	229	
	計	234	5		5	4			2,640	2,900	661	2,946	686	11,515	

(注) 1 本表は、傷病者を医療機関等へ搬送するまでの間に救急隊員が行った救急処置について、その処置の対象となった傷病者の数及び処置件数をしてあります。  
2 気道確保欄 ※1は経鼻エアウェイを使用 ※2は喉頭鏡・鉗子を使用して異物除去 ※3は救急救命士がラリゲンアルマस्क等を使用 ※4は気管挿管  
3 在宅療法継続欄 ※Aは在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対して応急処置を行った数 ※Bは気管切開孔又は、気管挿管・人工肛門等の外傷が施されている傷病者に対して応急処置を行った数 ※Cは※A※B以外の在宅療法継続中の傷病者に対して応急処置を行った数

## 15 現場到着所要時間別出場件数

(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

現場到着 事故種別	3 分 未 満	3 分 以 上	5 分 未 満	5 分 以 上	10 分 未 満	10 分 以 上	20 分 未 満	20 分 以 上	計	現場到着最短 所要時間(分)	現場到着最長 所要時間(分)	現場到着平均 所要時間(分)
急病	35	219	1,272	251	20	1,797			32	7.1		
交通	11	39	157	40	3	250			28	6.9		
一般負傷	5	54	363	82	3	507	1			7.3		
その他	13	139	397	64	4	617	1		49	6.6		
計	64	451	2,189	437	30	3,171	1		49	7.0		

## 16 収容所要時間別搬送人員

(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

収容所要時間 事故種別	10 分 未 満	10 分 以 上	20 分 未 満	20 分 以 上	30 分 未 満	30 分 以 上	60 分 未 満	60 分 以 上	120 分 未 満	120 分 以 上	計	収容最短 所要時間(分)	収容最長 所要時間(分)	収容平均 所要時間(分)		
	うち 管外															
急病		122		665	2	791	266	88	55	3	2	1,669	325	10	154	34.1
交通		16		99		126	19	8	7	2	2	251	28	15	154	34.3
一般負傷		29		207	1	209	37	28	22	1	1	474	61	11	140	33.9
その他		65	3	136	15	372	316	22	20			595	354	10	90	35.5
計		232	3	1,107	18	1,498	638	146	104	6	5	2,989	768	10	154	34.4

# 17 事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

事故種別		火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	計
区分		災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	の	
		災	災	難	通	災	競	負		行		他	
新 生 児	死							1					1
	重										1	6	7
	中											5	5
	軽										3		3
そ													
の													
他													
計								1			4	11	16
乳 幼 児	死												
	重										1	2	3
	中				1			1			15	6	23
	軽				3			31			74	1	109
そ													
の													
他													
計				4				32			90	9	135
少 年	死												
	重				1		2	2		2	1	1	9
	中				4		6	2		2	16	8	38
	軽				19		11	14			38		82
そ													
の													
他													
計				24		19	18			4	55	9	129
成 人	死									1	1		2
	重				12	7		12	1	5	27	38	102
	中				42	11	1	36	1	5	275	94	465
	軽	1			99	11	2	56	6	3	195		373
そ													
の													
他													
計	1			153	29	3	104	8	14	498	132	942	
老 人	死												
	重				10	1		68		6	141	126	352
	中				12	1		156			639	214	1,022
	軽	1			48	1	1	94	3		242	2	392
そ													
の													
他							1					1	
計	1			70	3	1	319	3	6	1,022	342	1,767	
合 計	死							1		1	1		3
	重				23	8	2	82	1	13	171	173	473
	中				59	12	7	195	1	7	945	327	1,553
	軽	2			169	12	14	195	9	3	552	3	959
そ													
の													
他													
計	2			251	32	23	474	11	24	1,669	503	2,989	

## 18 過去5か年の出場状況

(平成22年1月1日～平成26年12月31日)

事故種別等 年	出場 件数	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	協 定 搬 送
平成22年	2,829	4		3	257	20	19	427	8	53	1,611	427	
平成23年	3,059	2		1	283	26	14	140	14	43	1,741	534	
平成24年	3,078	5		6	278	23	19	418	10	32	1,815	472	
平成25年	3,170	1		3	285	24	28	470	26	43	1,775	509	
平成26年	3,171	2			250	32	24	507	11	39	1,797	509	

## 19 出場先別出場件数

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

事故種別等 市町村等	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等	そ の 他	
始良	2			135	9	9	281	8	27	1,062	252			4	1,789
加治木				80	15	5	160	2	8	484	218	1		1	974
蒲生				26	7	10	64	1	2	243	33				387
鹿児島市				2											2
霧島市															
薩摩川内市															
高速道路				7	1		2		1	8					19
ドクターヘリ															
合計	2			250	32	24	507	11	39	1,797	503	1		5	3,171

## 20 出場先別搬送人員

(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

事故種別等 市町名	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
始良	2			135	9	9	262	8	17	981	252	1,675
加治木				80	15	7	150	2	6	455	218	933
蒲生				27	7	7	60	1	1	225	33	361
鹿児島市				2								2
霧島市												
薩摩川内市												
高速道路				7	1		2			8		
ドクターヘリ												
合計				251	32	23	474	11	24	1,669	503	2,989

## 21 出場先別不搬送件数

(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

事故種別等 市町名	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
始良				13			21	2	10	83	4	133
加治木				5			10		2	30	2	49
蒲生				2		3	4		2	20		31
鹿児島市												
霧島市												
薩摩川内市												
高速道路									1			1
ドクターヘリ												
合計				20		3	35	2	15	133	6	214

## 22 管内病院等情報

### ■ 始良地区

(平成 27 年 4 月 1 日現在 併科・・・2 科以上の病院・医院)

病 院 ・ 診 療 所 名	診 療 科 目	ベ ッ ド 数	備 考
青 雲 会 病 院	併 科	136	救急告示医療機関
希 望 ケ 丘 病 院	併 科	90	
野 元 内 科 医 院	内 科 ・ 小 児 科		
クオラリハビリテーション病院あいら	併 科	172	
こ ども クリニック山崎	小 児 科		
尾 田 内 科 胃 腸 科	併 科	19	
山 下 わ た る 内 科	併 科	19	
徳 重 医 院	併 科		
久 永 医 院	併 科	15	
内 倉 外 科 医 院	併 科		
始 良 市 立 北 山 診 療 所	内 科 ・ 小 児 科		
県 立 始 良 病 院	併 科	334	
中 西 医 院	併 科		
よ し だ 内 科 クリニック	併 科		
竹内レディースクリニック	産 婦 人 科	19	
朝 日 ケ 丘 クリニック	併 科		
前 田 皮 膚 科	皮 膚 科		
田 中 眼 科 医 院	眼 科		
あ い ら 小 児 科	小 児 科		
荒武整形外科クリニック	併 科		
耳鼻咽喉科おおのクリニック	耳 鼻 咽 喉 科		
た け う ち クリニック	併 科	19	
川原腎泌尿器科クリニック	泌 尿 器 科	17	
クオラクリニックあいら	併 科		
ひふ科形成外科西クリニック	皮 膚 科		
や な せ 整 形 外 科	整 形 外 科	19	
こまき内科循環器科クリニック	併 科		
中 馬 クリニック	内 科 ・ 消 化 器 科		
錦 江 クリニック	併 科	19	
河 俣 内 科	併 科		
な が た 脳 神 経 科	脳 神 経 外 科		
た か ひ ろ 眼 科	眼 科		
い わ つ ぼ 耳 鼻 咽 喉 科	耳 鼻 咽 喉 科		
で ぐ ち 耳 鼻 咽 喉 科	耳 鼻 咽 喉 科		
有 村 クリニック	内 科		
帖 佐 こ ども クリニック	小 児 科 ・ 腎 臓 内 科 ・ ア レ ル ギ ー 科		

■加治木地区

病 院 ・ 診 療 所 名	診 療 科 目	ベ ッ ド 数	備 考
大 井 病 院	併 科	119	救急告示医療機関
フ イ オ ー レ 第 一 病 院	産 婦 人 科	26	
独立行政法人国立病院機構南九州病院	併 科	475	
徳 重 ク リ ニ ッ ク	併 科		
西 眼 科 医 院	眼 科		
加 治 木 記 念 病 院	併 科	200	
川 畑 内 科 医 院	併 科		
加 治 木 温 泉 病 院	併 科	350	
すこやかクリニック(鬼丸小児科)	小 児 科		
加 治 木 整 形 外 科 病 院	併 科	51	
港 町 ク リ ニ ッ ク	併 科		
ザ 王 病 院	併 科	146	
松 下 亮 治 内 科	併 科		
加 治 木 中 央 ク リ ニ ッ ク	併 科	19	
浜 崎 ク リ ニ ッ ク	内 科		
おばた泌尿器科・ひふ科	併 科		
西園耳鼻咽喉科クリニック	耳 鼻 咽 喉 科		
川 島 ク リ ニ ッ ク	併 科		
さ ん の う 内 科	内 科		
四 本 信 一 皮 膚 科	皮 膚 科		
な か む ら 小 児 科	小 児 科		
しらたにメンタルクリニック	併 科		
始 良 み や も と 眼 科	眼 科		
や ま の ク リ ニ ッ ク	併 科		

■ 蒲生地区

病 院 ・ 診 療 所 名	診 療 科 目	ベ ッ ド 数	備 考
原 田 内 科	内 科 ・ 循 環 器 科	9	
伊 地 知 医 院	併 科	9	
吉 留 ク リ ニ ッ ク	併 科	19	

## 23 鹿児島県ドクターヘリ

ドクターヘリとは、救急専用の医療機器を装備したヘリコプターに救急医療の専門医及び看護師等が搭乗し、消防機関の要請により救急現場に向かい、救急現場から医療機関に搬送する間、傷病者に救命医療を行うことのできる救急専用ヘリコプターをいい、急病・事故等で早期治療の開始・早期医療機関への搬送により、救命率向上や後遺症の軽減を図ることを目的とし、鹿児島県で平成23年12月26日から運航開始されました。

### 始良市管内ランデブーポイント（消防機関とドクターヘリの合流・連携地点） 48か所

（平成26年3月31日現在）

始良地区		
1	始良市立帖佐小学校	始良市鍋倉663
2	帖佐グラウンド	始良市西餅田1433-1
3	始良市立帖佐中学校	始良市西餅田1586
4	始良ニュータウン中央公園	始良市西始良3丁目11
5	始良公民館	始良市西餅田589
6	思川公園	始良市西餅田3311-1
7	始良市総合運動公園	始良市西餅田2392
8	始良市立始良小学校	始良市西餅田2726
9	鹿児島県立始良高等技術専門校	始良市西餅田1120
10	西元グラウンド	始良市東餅田3842付近
11	白銀森林公園 多目的広場	始良市平松5693-1
12	始良市立重富中学校	始良市平松7092
13	鹿児島県警察学校	始良市平松4211-1
14	始良市立重富小学校	始良市平松5636
15	西宮島公園	始良市西宮島町7-2
16	船津公園	始良市船津1502
17	始良市立西始良小学校	始良市西始良1丁目37-1
18	始良市立山田中学校	始良市下名977
19	始良市立北山小学校	始良市北山3783
20	旧堂山小学校跡地	始良市北山2712
21	始良市役所木津志出張所	始良市木津志1844-2
22	始良市立三船小学校	始良市増田399
加治木地区		
23	始良市役所加治木総合支所	始良市加治木町本町253
24	加治木龍門陶芸健康の里 陶夢ランド	始良市加治木町小山田1583-1
25	鹿児島国際ゴルフ倶楽部	始良市加治木町小山田5732
26	高岡公園	始良市加治木町西別府2944
27	始良市立永原小学校	始良市加治木町西別府594
28	始良市立柁城小学校	始良市加治木町仮屋町248
29	鹿児島県立加治木高等学校	始良市加治木町仮屋町211
30	鹿児島県立加治木工業高等学校	始良市加治木町新富町131
31	始良市立加治木小学校	始良市加治木町反土2955
32	始良市立加治木中学校	始良市加治木町反土2162
33	始良市立錦江小学校	始良市加治木町錦江町74
34	鹿児島県トラック協会加治木ソフトボール場	始良市加治木町木田1396-2
35	始良市加治木運動場	始良市加治木町木田5348-185
36	学校法人鹿児島学園龍桜高等学校	始良市加治木町木田5348
37	加治木港	始良市加治木町港町
38	加治木カントリークラブ	始良市加治木町日本山2213
蒲生地区		
39	始良市立漆小学校	始良市蒲生町漆317
40	始良市立蒲生中学校	始良市蒲生町北10
41	スポレク広場（陣ヶ丘）	始良市蒲生町北2232
42	鹿児島県立蒲生高等学校	始良市蒲生町下久徳848
43	新留コミュニティスポーツ広場	始良市蒲生町白男2832-1
44	旧新留小学校跡地	始良市蒲生町白男3215
45	旧大山小学校跡地	始良市蒲生町白男5522-1
46	始良市立西浦小学校	始良市蒲生町西浦815
47	高牧カントリー練習場	始良市蒲生町久末2489-1
48	白男地区運動公園	始良市蒲生町白男1692-1

### 鹿児島県ドクターヘリ運航状況

（平成26年1月1日～平成26年12月31日）

要請件数	出 場		未 出 場				
	現場搬送	施設間搬送	出場前 キャンセル	出場後 キャンセル	時間外要請	天候不良	重複要請
28件	12件	10件	1件	1件		3件	1件

## 24 始良市救急医療情報キット 「始救あんしんキット」

高齢者や障害者等の安全・安心を確保することを目的に「緊急連絡先」「かかりつけ医」「持病」「服薬情報」「健康保険証コピー」「本人写真」などの情報を専用の容器に入れ、冷蔵庫に保管しておくことで、救急隊等が情報をもとに適切な処置及び適切な医療機関へ搬送するものです。 【平成23年9月1日 申請受付 配布開始】

### 配布対象世帯

キットの配布を受けることができる世帯は、始良市内に居住し、かつ、次のいずれかに該当する者が属する世帯です。

- 65歳以上の者
- 身体障害者手帳の交付を受けた者
- 療育手帳の交付を受けた者
- 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者
- 特定疾患医療受給者証の交付を受けた者
- 市長が必要と認める者

(平成23年9月1日～平成27年3月31日)

始良市管内 始救あんしんキット登録数 973世帯

## 25 「始救あんしん携帯カード」

平成24年9月9日(救急の日)から配布開始!



外出時等、急病や事故等に遭遇した時に役立つ携帯カード

# 始救あんしん携帯カード

### 始救あんしん携帯カードとは

このカードは、市民の皆様が自宅や外出先などで、急病や事故等に遭遇し救急車等を呼んだ際、本人や家族の意思で関係者に提示していただくことにより、救急活動や病院への連絡をスムーズに行うためのものです。

### 配布対象者は

始救あんしん携帯カードを希望される始良市民

### 始救あんしん携帯カードの配布場所等

- (1) 始良市役所本庁:危機管理室、社会福祉課、長寿・障害福祉課、健康増進課
- (2) 始良市役所加治木総合支所:加治木地域振興課、加治木福祉課
- (3) 始良市役所蒲生総合支所:蒲生地域振興課、蒲生福祉課
- (4) 始良市消防本部:警防課または消防本部ホームページ (<http://www.aira-fd.jp/>) からダウンロード

### 始救あんしん携帯カードの活用方法

- (1) 消防本部ホームページからダウンロードするか、始救あんしん携帯カードの配布場所にて受取る。(無償)
- (2) 始救あんしん携帯カードの用紙に各個人責任の下、裏表に必要事項を記入し、必要部分を切り取って、四つ折りにしてたんで免許証入れや財布等に入れ、有事の際に活用(救急隊等に提示していただく)する。
- (3) 始救あんしんキットと併用して活用すると更に効果的です。

## 26 自動体外式除細動器（AED）設置協力事業所

始良市消防本部では、管内閣事業所に設置されている自動体外式除細動器（AED）の実態調査を実施し、市民の尊い生命を守り、AEDの普及・推進を図るために、始良市消防本部ホームページに「あいらAEDマップ」として事業展開し、情報公開が可能な事業所においては情報公開掲載しております。なお、「あいらAEDマップ」上において、AED設置情報を公開していただいている事業所には「あいらAEDマップ協力事業所票」を発行し、掲示をお願いしています。

### 始良市自動体外式除細動器（AED）設置協力事業所 — 126事業所

(平成26年12月31日現在)

始良地区（68事業所）					
1	始良市始良体育センター	24	始良市中央図書館	47	桜島サービスエリア（上り）
2	始良市総合運動公園	25	児童養護施設 若葉学園	48	〃（下り）
3	株式会社メルヘン始良アスリー	26	運転免許試験場	49	イオン始良店
4	ガッツ鹿児島	27	スターランドAIRA	50	パチンコ まるみつ始良店
5	始良市始良高齢者福祉センター	28	山下わたる内科	51	パチンコ ASTY始良店
6	特別養護老人ホーム やすらぎの里	29	徳重医院	52	パチンコ T's ROAD
7	特別養護老人ホーム マモリエあいら	30	松崎歯科医院	53	パチンコ パーラー太郎蒲生店
8	サザンブルー鹿児島	31	青雲会病院	54	株式会社イケダパン事務所
9	始良市立帖佐保育園	32	川原賢・泌尿器科クリニック	55	Aコープ鹿児島 あいら店
10	始良市立重富保育園	33	中西医院	56	南九イリョー株式会社 始良工場
11	始良市立帖佐小学校	34	やなせ整形外科	57	株式会社NBCメタルメッシュ
12	始良市立建昌小学校	35	中馬クリニック	58	始良衛生有限会社
13	始良市立始良小学校	36	おばたデンタルクリニック	59	松原上公民館
14	始良市立重富小学校	37	鹿児島県立始良病院	60	帖佐地区公民館
15	始良市立山田小学校	38	よしだ内科クリニック	61	脇元地区公民館
16	始良市立北山小学校	39	始良市役所本庁	62	山田地区公民館
17	始良市立西始良小学校	40	始良市立始良公民館	63	松原地区公民館
18	始良市立三船小学校	41	始良市立始良社会福祉協議会	64	始良市水道事業部
19	始良市立重富小学校	42	財団法人 鹿児島県学校給食会	65	三叉コミュニティセンター
20	始良市立帖佐中学校	43	リバーサイドJOY	66	始良市郷土芸能等伝承館
21	始良市立山田中学校	44	重富干潟小さな博物館	67	西部地域営農センター
22	鹿児島県防災研修センター	45	鹿児島銀行 始良市店	68	鹿児島サン・ヴィレッジ始良
23	鹿児島県 県民の森	46	中央消防署 始良分遣所		
加治木地区（37事業所）					
1	老人ホーム さくらライフサポート	14	鹿児島県立加治木工業高等学校	27	パチンコ フェスタ加治木店
2	障害者支援施設 さちかぜ	15	鹿児島県立加治木養護学校	28	始良市営 竜門滝温泉
3	始良市立加治木保育所	16	始良市立加治木図書館	29	始良・伊佐地域振興局本館
4	始良市立小山田保育所	17	南九州病院	30	始良市加治木福祉センター
5	社会福祉法人 晶貴会 高井田保育園	18	加治木記念病院	31	鹿児島ニチレキ株式会社
6	始良市立加治木小学校	19	フィオーレ第一病院	32	陶夢ランド
7	始良市立永原小学校	20	加治木整形外科病院	33	中央消防署
8	始良市立竜門小学校	21	始良市役所加治木総合支所	34	鹿児島県建設業協会加治木支部
9	始良市立陀城小学校	22	始良市文化会館 加音ホール	35	イエスランド加治木店
10	始良市立錦江小学校	23	さえずりの森	36	丸亀製麺 加治木店
11	始良市立加治木中学校	24	鹿児島銀行 加治木支店	37	(有) 福永組
12	学校法人 鹿児島学園 龍桜高等学校	25	西日本宇佐美九州10号加治木SS	38	
13	鹿児島県立加治木等々学校	26	宗教法人 性応寺	39	
蒲生地区（21事業所）					
1	始良市蒲生町弓道場	8	始良市立蒲生中学校	15	始良市蒲生観光交流センター
2	蒲生大楠運動公園多目的屋内運動場	9	鹿児島県立蒲生高等学校	16	蒲生ふるさと交流館
3	始良市蒲生体育館(大楠アリーナ)	10	吉留クリニック	17	フォントナの丘かもう
4	鹿児島高牧カントリークラブ	11	始良市役所蒲生総合支所	18	あいら農業協同組合 蒲生統括支店
5	始良市立蒲生小学校	12	始良市役所蒲生公民館	19	中央消防署 蒲生分遣所
6	始良市立西浦小学校	13	東洋シャッター(株)九州工場	20	鹿児島県林業労働力確保支援センター
7	始良市立漆小学校	14	始良市温泉センター くすの湯	21	インフラテックサービス株式会社

## 27 救助活動状況

(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

区分	事故種別	交通 事故	水難 事故	自然 災害	機 械 事 故	建 物 等 事 故	ガ ス 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他	合 計
	出 動 件 数		22			4				22
活 動 件 数		22			4				20	46

## 28 事故種別発生場所出動件数

(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

区分	事故種別		火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 事 故	機 械 事 故	建 物 等 事 故	ガ ス 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他	合 計
	屋 内	住 居										8
その他の屋内						2				1	3	
屋 路	道	高 速		2								2
		その他の道路		16			1				1	18
外	水 面											
	水 中											
	そ の 他			4			1				8	13
	山 岳										4	4
計				22			4				22	48

# VI 予 防

# 1 防火対象物現況

(平成27年4月1日現在)

令 別 表 区 分			計
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	5
	ロ	公会堂・集会場	38
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等	
	ロ	遊技場・ダンスホール	12
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等	
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための施設	1
3	イ	待合・料理店等	
	ロ	飲食店	40
4		百貨店・マーケット・物品販売店舗・展示場	115
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	14
	ロ	寄宿舍・下宿・共同住宅	218
6	イ	病院・診療所・助産所	74
	ロ	老人短期入所施設等	49
	ハ	老人デイサービスセンター等	60
	ニ	幼稚園・特別支援学校	11
7		小学校・中学校・高等学校・大学等	111
8		図書館・博物館・美術館等	7
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	5
10		車両の停車場・船舶、航空機の発着場	3
11		神社・寺院・教会等	26
12	イ	工場・作業場	172
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ	
13	イ	自動車車庫・駐車場	17
	ロ	飛行機又は回転翼飛行機の格納庫	
14		倉庫	86
15		前各項に該当しない事業所	145
16	イ	特定防火対象物の存する複合用途対象物	59
	ロ	上記以外の複合用途対象物	18
17		文化財等	
18		延長50m以上のアーケード	
合 計			1,286

## 2 階層別防火対象物の現況

(平成27年4月1日現在)

令別表区分		階別	3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	計
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	1							1
	ロ	公会堂・集会場	4							4
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等								
	ロ	遊技場・ダンスホール	2							2
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等								
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための施設								
3	イ	待合・料理店等								
	ロ	飲食店	2	1						3
4		百貨店・マーケット・物品販売店舗・展示場	8		1					9
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	2		1					3
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	50	15	10	1	1	1	1	79
6	イ	病院・診療所・助産所	11	4	1	1				17
	ロ	老人短期入所施設等	4	3						7
	ハ	老人サービスセンター等	2		1					3
	ニ	幼稚園・特別支援学校								
7		小学校・中学校・高等学校・大学等	13	4	1					18
8		図書館・博物館・美術館等	1							1
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等								
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場								
10		車両の停車場・船舶、航空機の発着場								
11		神社・寺院・教会等	2							2
12	イ	工場・作業場	7	1		1				9
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ								
13	イ	自動車車庫・駐車場	2							2
	ロ	飛行機又は回転翼飛行機の格納庫								
14		倉庫	1							1
15		前各項に該当しない事業所	7	5	1					13
16	イ	特定防火対象物の存する複合用途対象物	15	4	4		1	1		25
	ロ	上記以外の複合用途対象物	4	4	3		1			12
17		文化財等								
18		延長50m以上のアーケード								
合 計			138	41	23	3	3	2	1	211

### 3 階層別防火対象物棟数

(平成27年4月1日現在)

令別表区分		階別	3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	計
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	1							1
	ロ	公会堂・集会場	4							4
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等								
	ロ	遊技場・ダンスホール	2							
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等								
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための施設								
3	イ	待合・料理店等								
	ロ	飲食店	2	1						3
4		百貨店・マーケット・物品販売店舗・展示場	8		1					9
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	2		1					3
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	62	41	13	1	1	1	1	120
6	イ	病院・診療所・助産所	12	4	1	1				18
	ロ	老人短期入所施設等	4	2	1					7
	ハ	老人サービスセンター等	2							2
	ニ	幼稚園・特別支援学校								
7		小学校・中学校・高等学校・大学等	22	9	1					32
8		図書館・博物館・美術館等	1							1
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等								
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場								
10		車両の停車場・船舶、航空機の発着場								
11		神社・寺院・教会等	4							4
12	イ	工場・作業場	7	1		1				9
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ								
13	イ	自動車車庫・駐車場	3							3
	ロ	飛行機又は回転翼飛行機の格納庫								
14		倉庫	1							1
15		前各項に該当しない事業所	9	6	1					16
16	イ	特定防火対象物の存する複合用途対象物	15	4	4		1	1		25
	ロ	上記以外の複合用途対象物	4	4	3		1			12
17		文化財等								
18		延長50m以上のアーケード								
合 計			165	72	26	3	3	2	1	272

#### 4 予防査察実施状況

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

令 別 表 区 分			実施回数
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	5
	ロ	公会堂・集会場	26
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等	
	ロ	遊技場・ダンスホール	8
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等	
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための施設	2
3	イ	待合・料理店等	1
	ロ	飲食店	33
4		百貨店・マーケット・物品販売店舗・展示場	106
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	8
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	69
6	イ	病院・診療所・助産所	40
	ロ	老人短期入所施設等	44
	ハ	老人サービスセンター等	46
	ニ	幼稚園・特別支援学校	10
7		小学校・中学校・高等学校・大学等	108
8		図書館・博物館・美術館等	6
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	4
10		車両の停車場・船舶、航空機の発着場	
11		神社・寺院・教会等	22
12	イ	工場・作業場	135
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ	
13	イ	自動車車庫・駐車場	12
	ロ	飛行機、回転翼飛行機の格納庫	
14		倉庫	55
15		前各項に該当しない事業所	107
16	イ	特定防火対象物の存する複合用途対象物	48
	ロ	上記以外の複合用途対象物	14
17		文化財等	
18		延長50m以上のアーケード	
合 計			909

## 5 危険物施設の数量及び類別状況

(平成27年4月1日現在)

製造所等の別 数量別	合 計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所				
			屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	第 一 種 販 売 取 扱 所	第 二 種 販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所
計	175		12	25	1	41		19	6	53			1	17
指 定 数 量 別	5倍以下	49	3	11	1	15		3	2	6				8
	5倍を超え 10倍以下	40	4	6		15			3	6				6
	10倍を超え 50倍以下	42	5	3		11		5	1	15				2
	50倍を超え 100倍以下	14						11		3				
	100倍を超え 150倍以下	6								6				
	150倍を超え 200倍以下	6								6				
	200倍を超え 1,000倍以下	15		3						11				1
	1,000倍を超え 5,000倍以下	2		2										
	5,000倍を超え 10,000倍以下	1											1	
10,000倍を 超えるもの														

## 6 危険物関係施設の査察実施状況

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

施設別	査察実施数	査察延回数	備考
屋内貯蔵所	11	11	
屋外タンク貯蔵所	19	19	
屋内タンク貯蔵所	1	1	
地下タンク貯蔵所	25	25	
簡易タンク貯蔵所			
移動タンク貯蔵所	17	17	
屋外貯蔵所	2	2	
給油取扱所	49	49	
移送取扱所	1	1	
一般取扱所	11	11	
合計	136	136	

## 7 各種届出処理状況

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

件名	煙火打ち上げ	林火災と野火らわしい届出	露店等の開設届出	少量定危険燃物届出	液圧縮石化石油レンジガス届出	ボカイマラど設置届出	消防用設備等着工届出	変蓄電設備等届出	水素ガス気球の設置届出	防火対象物使用開始届出	計
件数	40	319	29	15	24	11	114	23	0	66	641

## 8 防火訓練等実施回数

(平成26年1月1日～平成26年12月31日) (単位：回、人)

対象物	署・所別		中央消防署		始良分遣所		蒲生分遣所		合計	
	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数
百貨店・マーケット	18	380	18	206	2	28	38	614		
旅館・ホテル	2	17					2	17		
病院・養護施設	66	2,802	44	1,758	16	472	126	5,032		
保育園・幼稚園	34	2,567	14	1,139	3	537	51	4,243		
学 校	39	10,872	16	3,768	24	2,295	79	16,935		
工場・作業場	2	30	3	152	6	356	11	538		
官 公 署	19	1,026	6	209	3	57	28	1,292		
その他の事業所	67	1,184	26	445	15	180	108	1,809		
地域町内会等	27	956	15	848	3	40	45	1,844		
合 計	274	19,834	142	8,525	72	3,965	488	32,324		

## 9 消防クラブ結成状況

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

消防クラブ名	発足年月日	人員	所在地
川野 保育所 幼年 消防 隊	昭和 5 9 . 8 . 1	47	始良市加治木町木田 757
増田 婦 人 防 火 ク ラ ブ	昭和 5 9 . 9 . 5	17	始良市増田 584
建昌 保 育 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	昭和 5 9 . 1 0 . 3 0	27	始良市東餅田 2608
大 楠 ち び っ 子 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	昭和 6 0 . 1 0 . 8	55	始良市蒲生町上久徳 1194-18
ひまわり 保 育 園 幼 年 消 防 隊	昭和 6 2 . 4 . 1	16	始良市加治木町木田 1882
高井田 保 育 園 幼 年 消 防 隊	昭和 6 2 . 6 . 1	28	始良市加治木町木田 4872-2
かずみ 保 育 園 幼 年 消 防 隊	昭和 6 2 . 7 . 2 1	14	始良市加治木町反土 1420-1
啓明 幼 稚 園 幼 年 消 防 隊	平成 2 . 6 . 2 6	64	始良市池島町 31-7
薫光 幼 稚 園 幼 年 消 防 隊	平成 2 . 6 . 2 6	69	始良市松原町 1-17-9
西浦 小 学 校 少 年 消 防 ク ラ ブ	平成 1 0 . 6 . 1 0	15	始良市蒲生町西浦 815
漆 小 学 校 少 年 消 防 ク ラ ブ	平成 1 0 . 6 . 1 3	20	始良市蒲生町漆 317

# Ⅶ 消防团

## 1 消防団現勢

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

区 分	人 員 (人)			機 械 (台)			
	分 団 数	定 員	実 員	水槽付 消防ポン プ自動車	消防ポン プ自動車	小型ポン プ付積載 自動車	小型動力 ポンプ
計	15	541	508	2	14	24	32

## 2 年齢別消防団員数 (実員)

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

20 歳未満	20 歳 ～ 29 歳	30 歳 ～ 39 歳	40 歳 ～ 49 歳	50 歳 ～ 59 歳	60 歳以上	計	平均年齢
	43	136	115	128	86	508	46.1

## 3 在籍年数別消防団員数 (実員)

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

5 年未満	5 年以上 10 年未満	10 年以上 15 年未満	15 年以上 20 年未満	20 年以上 25 年未満	25 年以上 30 年未満	30 年以上	計
142	91	79	77	60	39	20	508

## 4 消防団員の費用弁償

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

種 別	費用弁償額 (1 日につき)
災害出動 (水・火災等) 訓練・警戒	5, 000 円
会議	4, 000 円

## 5 団員等年報酬状況 (年)

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

区 分	金 額
団 長	162, 000 円
副 団 長	162, 000 円
方 面 隊 長	120, 000 円
分 団 長	90, 000 円
副 分 団 長	66, 000 円
部 長	57, 000 円
班 長	51, 000 円
団 員	48, 000 円

## 6 消防団幹部一覽表

(平成 27 年 4 月 1 日現在)

団 長	副団長兼方面隊長	分 団 名	部 名	分 団 長 名
高 山 和 則	始良方面隊 有 村 信 行	市役所分団		徳 丸 祐 三
		重 富 分 団	脇 元	村 田 哲 哉
			平 松	
		始 良 分 団	建 昌	犬 伏 幸 久
			松 原	黒 木 博 和
		帖 佐 分 団	三 叉	上 野 洋 一
			米 山	
			船 津	
		山 田 分 団	下 名	出 水 清 治
			上 名	
	大 山			
	北 山 分 団	北 山	山 口 忠 昭	
		木津志		
	加治木方面隊 宇 都 和 義	加治木分団		吉 村 正 和
		錦江分団		川 畑 實
		永 原 分 団	西別府	樗 木 和 幸
			辺 川	
		東 部 分 団	小山田	三 宅 利 秋
	中 野			
	蒲生方面隊 東 村 和 昭	蒲生分団		小 倉 和 彦
		大 楠 分 団	城	迫 久 男
中 央				
友 徳 分 団		川 東	南 律 也	
		米 丸		
		下久徳		
白 男 分 団		新 留	岩 下 一 彦	
		白 男		
	大 山			
上 場 分 団	西 浦	原 田 良 孝		
	漆			

## 7 消防団の人員機械配置一覧表

(平成27年4月1日現在) (単位:人、台)

方面名	分団名	部名	人員(人)	水槽付 消防 ポンプ自動車 (台)	消防ポンプ 自 動 車 (台)	小型ポンプ付 積載 自動車 (台)	小型動力 ポ ン プ (台)
団 本 部			4				
女性消防団員(団本部付)			17				
始 良 方 面 隊	市役所分団		15	1	1		1
	重富分団	脇 元	18		1		1
		平 松	17		1		1
	始良分団	建 昌	21		1		1
		松 原	18		1		1
	帖佐分団	三 叉	18			1	1
		米 山	18		1		1
		船 津	13			1	1
	山田分団	上 名	14			1	1
		下 名	17		1		1
		大 山	10			1	1
	北山分団	北 山	21			3	3
木津志		12			1	1	
加 治 木 方 面 隊	加治木分団		30	1	1	1	1
	錦江分団		30		1	1	1
	永原分団	西別府	24		1		1
		辺 川	16			1	1
	東部分団	小山田	13		1		1
中 野		13			1	1	
蒲 生 方 面 隊	蒲生分団		16		1	2	1
	大楠分団	城	13			1	1
		中 央	17		1	1	1
	友徳分団	川 東	15			1	1
		下久徳	13			1	1
		米 丸	11			1	1
	白男分団	新 留	10			1	1
		白 男	14			1	1
		大 山	10			1	1
	上場分団	西 浦	17			1	1
漆		13		1	1	1	
合 計			508	2	14	24	32

## 8 消防団車両の一覧表

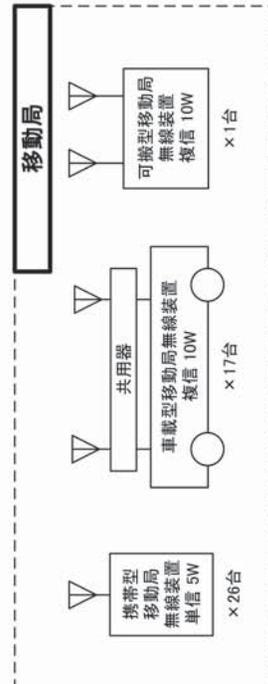
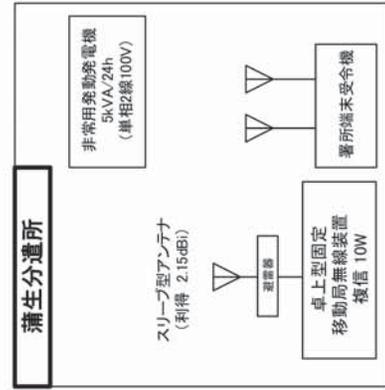
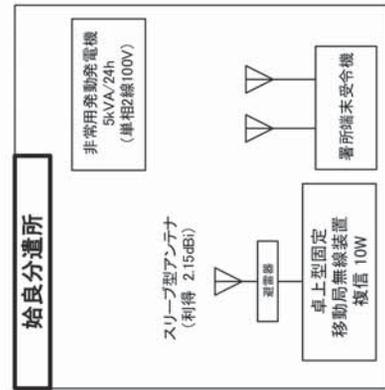
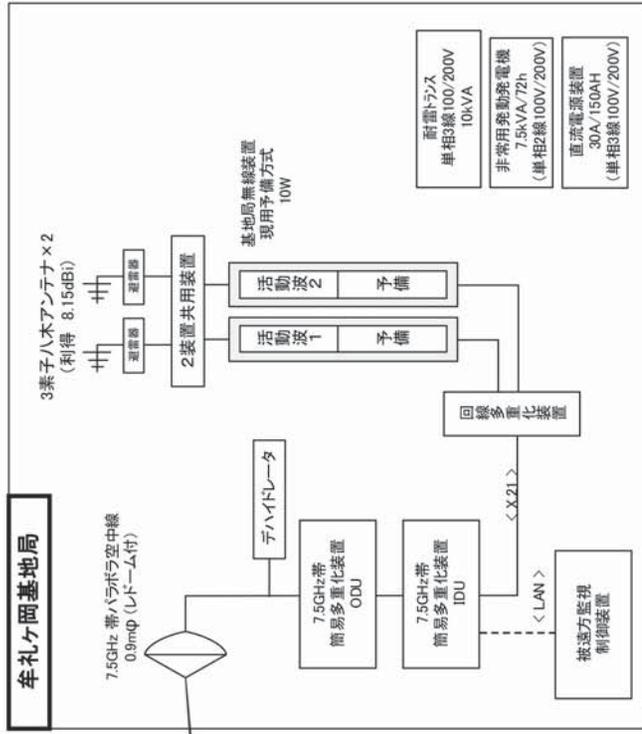
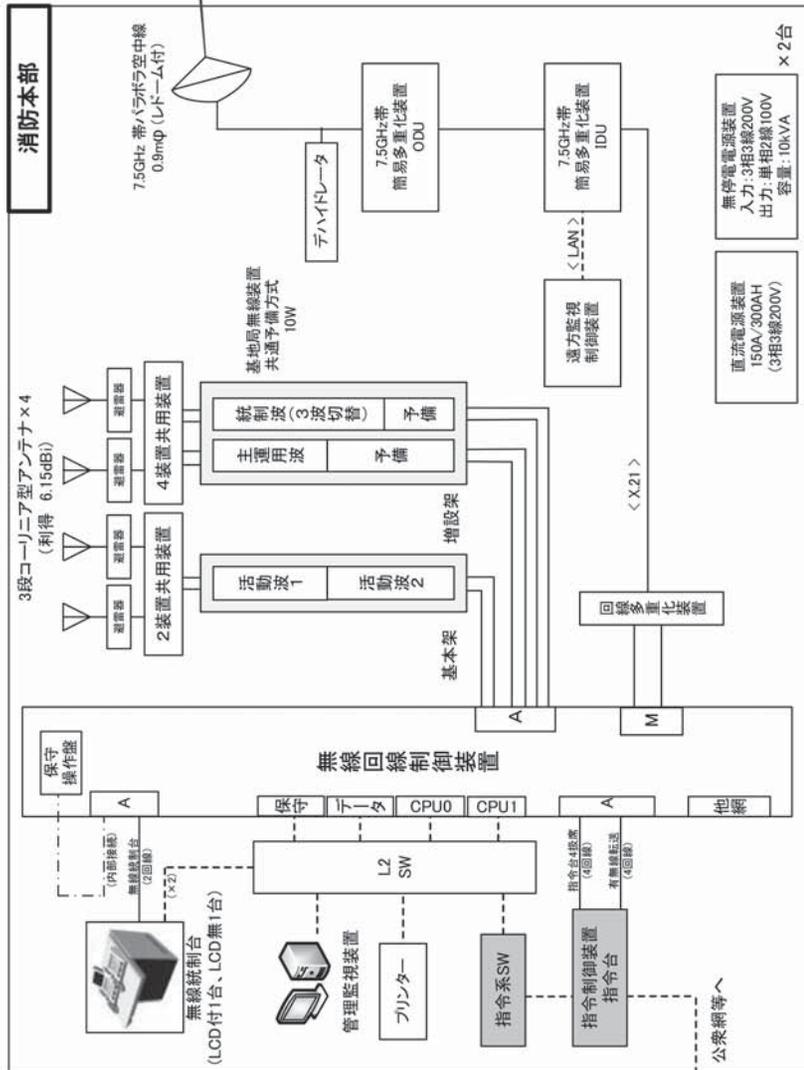
(平成27年4月1日現在)

番号	方面隊	分団名	部名	車両名	車種	登録番号	初回登録年	使用年数	ポンプの級
1	団本部			消防団指揮車	スズキ	鹿児島800す2814	平成22年11月4日	4年4か月	
2				消防団広報車	ニッサン	鹿児島501ほ2791	平成26年11月25日	0年4か月	
3	市役所分団		本部	水槽付消防ポンプ車	三菱	鹿児島88す2858	平成4年3月5日	23年0か月	
4				消防ポンプ車	三菱	鹿児島88す6059	平成7年10月24日	19年5か月	
5				消防ポンプ車	三菱	鹿児島800さ3780	平成13年12月4日	13年3か月	
6	重富分団		脇元	消防ポンプ車	いすゞ	鹿児島800さ2303	平成12年11月10日	14年4か月	
7				消防ポンプ車	日野	鹿児島800す536	平成19年11月22日	7年4か月	
8	始良分団		松原	消防ポンプ車	三菱	鹿児島800さ6335	平成15年11月14日	11年4か月	
9				小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88す7222	平成8年12月6日	18年3か月	
10	始良方面隊	帖佐分団	米山	消防ポンプ車	三菱	鹿児島88す4134	平成5年10月5日	21年5か月	
11				小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88す5219	平成6年11月29日	20年4か月	
12				小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88す7223	平成8年12月6日	18年3か月	
13	山田分団		下名	消防ポンプ車	ニッサン	鹿児島800さ5120	平成14年11月25日	12年4か月	
14				小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88す7221	平成8年12月6日	18年3か月	
15	北山分団		北山	小型ポンプ付積載車(軽)	ホンダ	鹿児島80あ775	平成7年12月21日	19年3か月	
16				小型ポンプ付積載車(軽)	ホンダ	鹿児島80あ776	平成7年12月21日	19年3か月	
17				小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88す5217	平成6年11月29日	20年4か月	
18			木津志	小型ポンプ付積載車	トヨタ	鹿児島88す5218	平成6年11月29日	20年4か月	



## VIII 通信・気象

# 1 消防緊急通信指令施設構成図



<凡例> 新設機器 既設機器 既設機器 別事業 将来仕様

## 2 消防無線配置状況

(平成27年4月1日現在)

所属	配置	区分	呼出名称	実装周波数						
				活動波 1	活動波 2	主運用波	統制波 1	統制波 2	統制波 3	
消防本部	通信指令室	基地局	あいしょうほんぶ	始消本部	○	○	○	○	○	○
		基地局	あいしょうむれがおか	始消牟礼ヶ岡	○	○	○	○	○	○
	警防課	移動局	あいしょうけいぼう1	始消警防 1	○	○	○	○	○	○
		移動局	あいしょうだんしき1	始消団指揮 1	○	○	○	○	○	○
		携帯局	あいしょうけいぼう11	始消警防 1 1	○	○	○	○	○	○
		携帯局	あいしょうけいぼう12	始消警防 1 2	○	○	○	○	○	○
		携帯局	あいしょうけいぼう13	始消警防 1 3	○	○	○	○	○	○
中央消防署	中央	移動局	あいしょうちゅうおう10	始消中央 1 0	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう 1	始消中央 1	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう 2	始消中央 2	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう 3	始消中央 3	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおうきゅうじょ 1	始消中央救助 1	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおうしき 1	始消中央指揮 1	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうきゅうきゅうちゅうおう 1	始消救急中央 1	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうきゅうきゅうちゅうおう 2	始消救急中央 2	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうきゅうきゅうちゅうおう 3	始消救急中央 3	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうしえん 1	始消支援 1	○	○	○	○	○	○
		携帯局	あいしょうちゅうおう11	始消中央 1 1	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう12	始消中央 1 2	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう13	始消中央 1 3	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう14	始消中央 1 4	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう15	始消中央 1 5	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう16	始消中央 1 6	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう17	始消中央 1 7	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう18	始消中央 1 8	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう19	始消中央 1 9	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう20	始消中央 2 0	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうちゅうおう21	始消中央 2 1	○	○	○	○	○	○
始良分遣所	始良	移動局	あいしょうあいら10	始消始良 1 0	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうあいら 1	始消始良 1	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうあいら 2	始消始良 2	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうきゅうきゅうあいら 1	始消救急始良 1	○	○	○	○	○	○
		携帯局	あいしょうあいら 1 1	始消始良 1 1	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうあいら 1 2	始消始良 1 2	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうあいら 1 3	始消始良 1 3	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうあいら 1 4	始消始良 1 4	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうあいら 1 5	始消始良 1 5	○	○	○	○	○	○
〃	あいしょうあいら 1 6	始消始良 1 6	○	○	○	○	○	○		
蒲生分遣所	蒲生	移動局	あいしょうかも 10	始消蒲生 1 0	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうかも 1	始消蒲生 1	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうかも 2	始消蒲生 2	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうきゅうきゅうかも 1	始消救急蒲生 1	○	○	○	○	○	○
		携帯局	あいしょうかも 1 1	始消蒲生 1 1	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうかも 1 2	始消蒲生 1 2	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうかも 1 3	始消蒲生 1 3	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうかも 1 4	始消蒲生 1 4	○	○	○	○	○	○
		〃	あいしょうかも 1 5	始消蒲生 1 5	○	○	○	○	○	○
〃	あいしょうかも 1 6	始消蒲生 1 6	○	○	○	○	○	○		

### 3 119番受信状況

平成26年中における119番の受信総件数は、5,765件で1日平均15.8件となり前年の5,831件に比べ66件の減となっています。

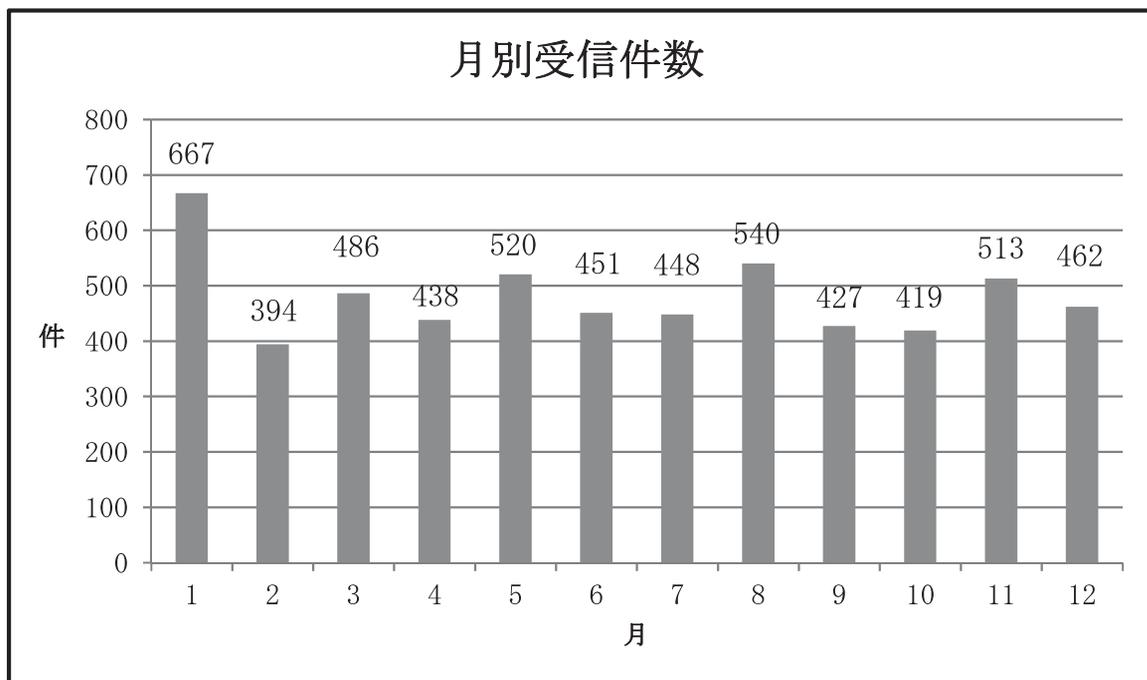
また、問合せ、いたずら等などの目的外通報が2,506件で約43.5%を占めています。

これに対し災害通報は、火災が22件で全体の約0.4%、救急が3,100件で全体の約53.8%となっております。

以下災害別及び各月の受信状況は、次のとおりです。

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

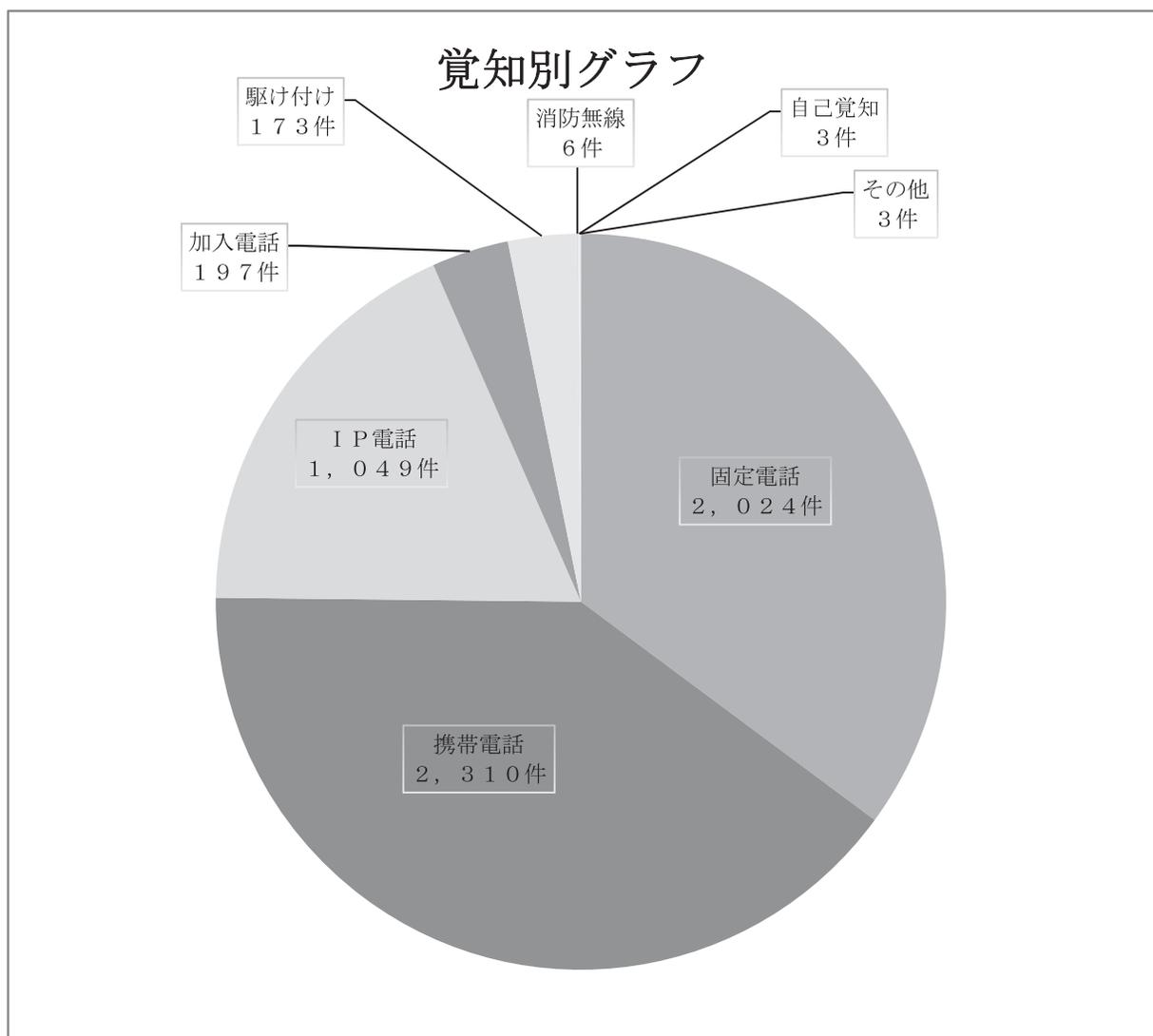
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計 (件)
火災	6	2	5	2	3	2			1	1			22
救急	325	211	247	210	264	246	272	295	242	237	312	239	3,100
救助	9	4	3	5	2	5	4	3	4	1	3	4	47
その他	9	12	3	5	8	5	10	13	4	8	6	4	87
警戒							3						3
問合せ	129	41	47	44	55	55	42	70	48	38	34	38	641
119テスト	63	75	128	103	96	106	70	100	79	101	114	123	1,158
いたずら等	126	49	53	69	92	32	47	59	49	33	44	54	707
合計	667	394	486	438	520	451	448	540	427	419	513	462	5,765



## 4 119番覚知別受信状況

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計 (件)
固定電話	198	135	188	132	164	159	163	190	167	175	171	182	2,024
携帯電話	329	139	173	197	225	182	165	211	153	149	185	202	2,310
IP電話	93	88	93	73	88	83	85	112	84	66	82	102	1,049
加入電話	18	18	14	16	20	13	21	17	13	14	16	17	197
駆け付け	29	9	17	19	23	13	14	9	8	15	7	10	173
消防無線		2		1					2		1		6
自己覚知			1			1		1					3
その他		3											3
合計	667	394	486	438	520	451	448	540	427	419	462	513	5,765



## 5 気象状況

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

種別 月	平均風速 (m/s)		瞬間最大風速 (m/s)		気温 (°C)			湿度 (%)	降雨量
	風速	風向	風速	風向	平均	最高	最低	平均	(mm)
1	消防庁舎建設に伴う仮庁舎移転の為、観測データ無し								
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									

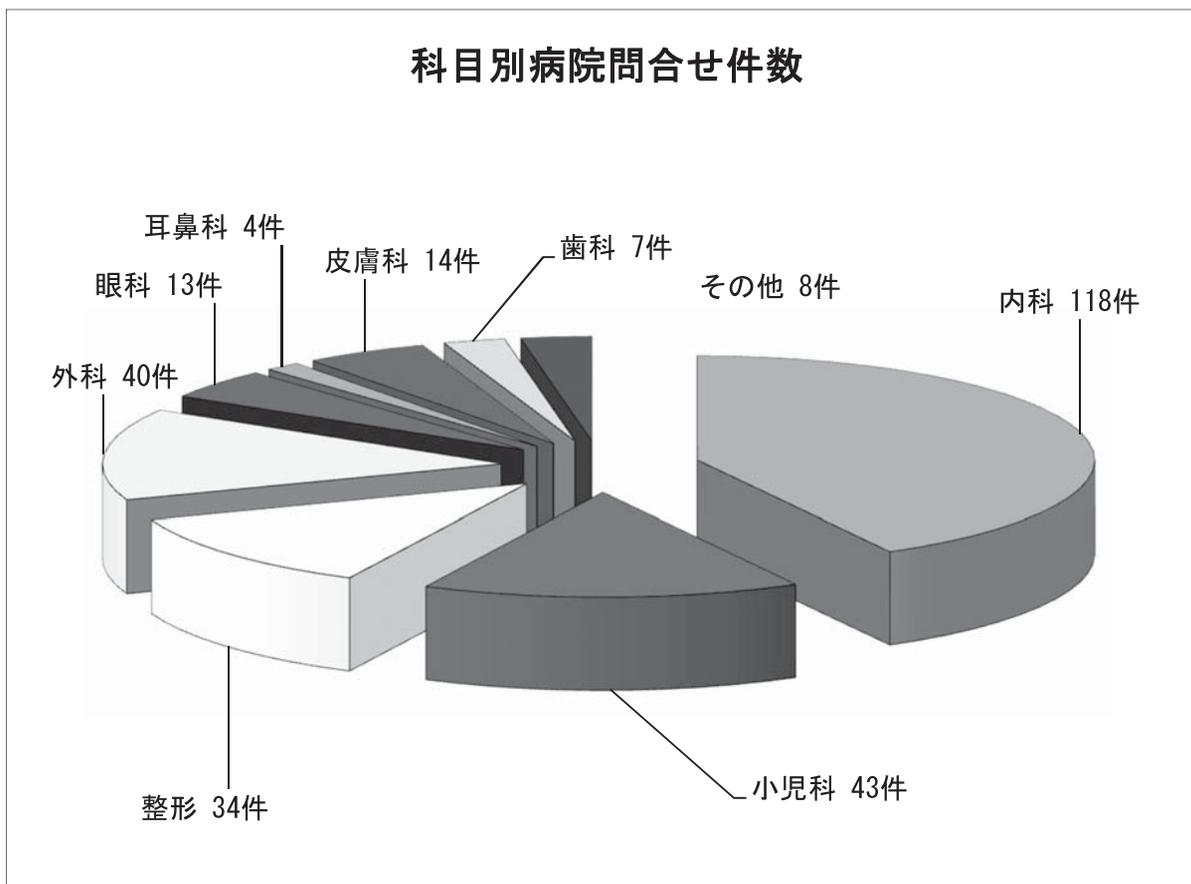
測定場所：消防本部屋上



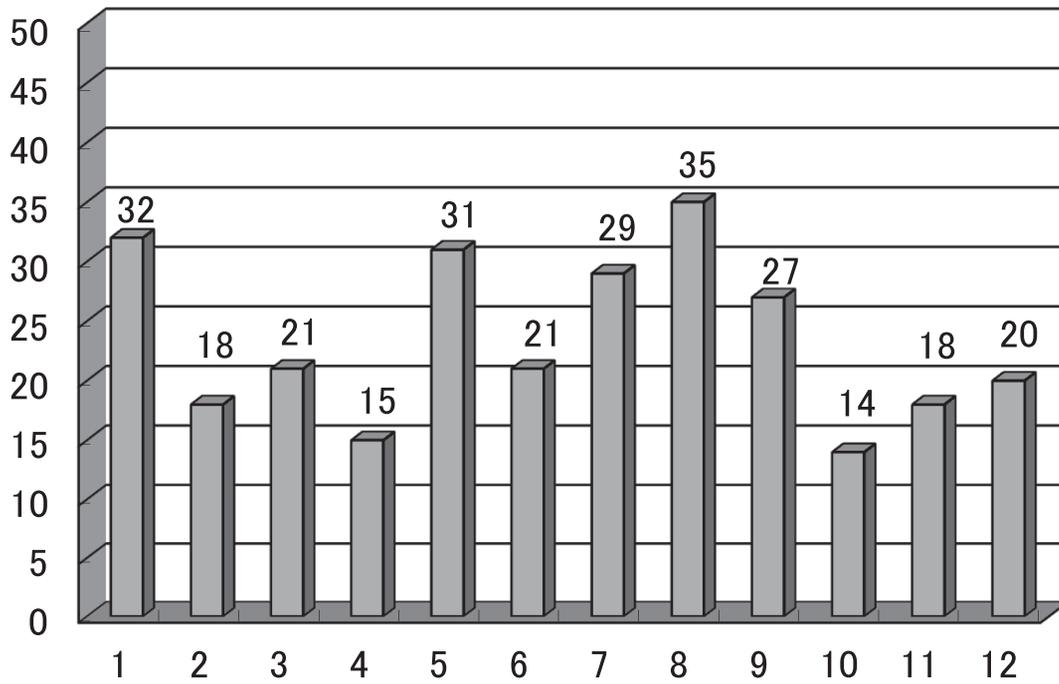
## 6 病院問合せ

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

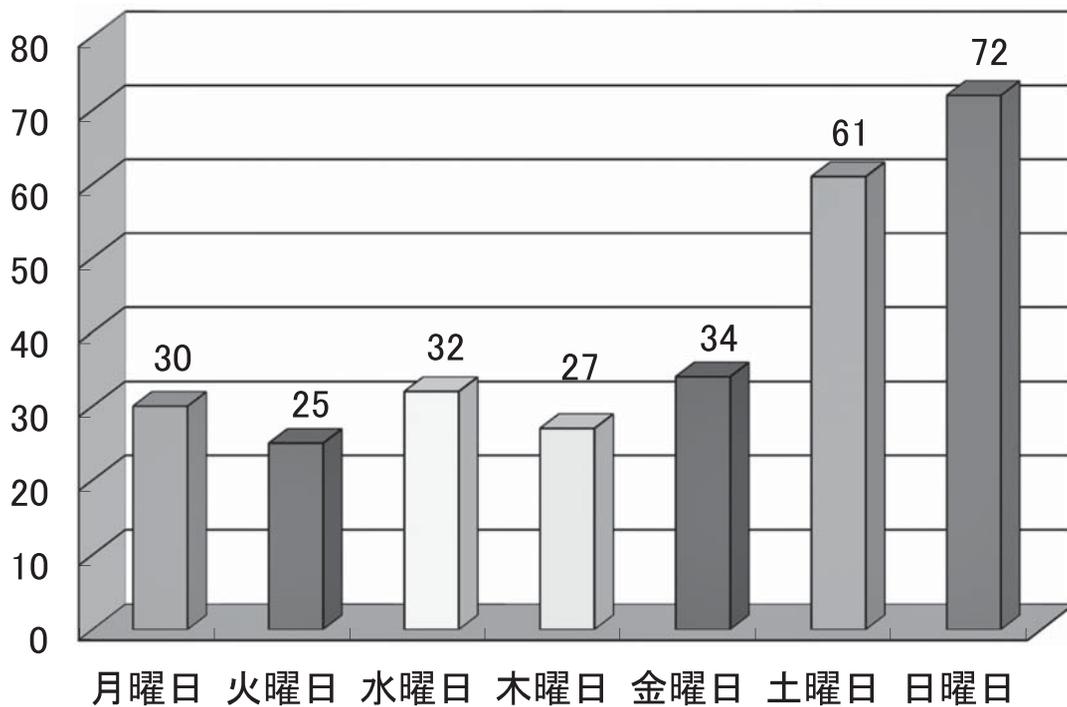
曜日 \ 科目	内科	小児科	整形	外科	眼科	耳鼻科	皮膚科	歯科	その他	合計
月曜日	15	5	4	3	1		1		1	30
火曜日	7	5	3	3		1	3	3		25
水曜日	20	3	2	3	1	1	1		1	32
木曜日	12	4	2	2	1		3	1	2	27
金曜日	16	8	1	6		1	2			34
土曜日	15	11	14	12	5		2	2		61
日曜日	33	7	8	11	5	1	2	1	4	72
合計	118	43	34	40	13	4	14	7	8	281



### 月別病院問合せ件数



### 曜日別病院問合せ件数



# IX 付 録

## 1 組合設立までのあらまし

年	月	概	要
昭和43年	7月	一部事務組合による常備消防設置について、加治木町から提案されたが、時期尚早で立ち消えとなる	
昭和45年	5月	交通事故の増加により、加治木町、始良町、蒲生町及び溝辺町の町長間で常備消防設置について検討が始まる	
昭和45年	10月	常備消防設置に関する正式協議が開催される	
昭和45年	11月	常備消防設置準備会議が開催される	
昭和45年	12月	組合設立委員会発足	
昭和46年	1月	組合設立委員会において組合設立について原案作成が完了する	
昭和46年	3月	蒲生町議会可決を最後に4町とも可決し、組合設立が正式に決定し、組合設立許可申請を鹿児島県に提出	
昭和46年	4月	組合設立について鹿児島県知事の許可を受ける	

## 2 消防本部・署の沿革（始良郡西部消防組合消防本部）

年	月	日	概	要
昭和46年	4月	1日	初代管理者兼初代消防長に曾木隆輝加治木町長就任 消防吏員5人採用	
昭和46年	5月	1日	加治木町役場に消防本部を置き消防吏員1人加治木町から出向	
昭和46年	8月	18日	日本消防協会から救急自動車の寄贈を受ける	
昭和46年	10月	1日	事務吏員1人始良町から出向、消防吏員32人採用	
昭和47年	2月	29日	消防無線基地局1、移動局3を設置	
昭和47年	3月	23日	ジープ型消防ポンプ自動車3台を購入	
昭和47年	4月	1日	消防本部、消防署設置の政令指定を受ける 第2代消防長に下猶篤男就任 仮設の本部、署1、分遣所2、消防ポンプ車3台、救急車1台にて 消防業務の実働を始める 消防吏員8人採用、1人加治木町から出向	
昭和47年	4月	18日	指令車購入（救急車の兼用可）	
昭和47年	5月	31日	蒲生分遣所庁舎完成	
昭和47年	6月	20日	加治木町大英建設から救急車（トヨタハイエース）1台の寄贈を受ける	
昭和47年	7月	12日	消防無線移動局3局増設	
昭和47年	8月	10日	消防本部・消防署庁舎落成	
昭和47年	9月	15日	溝辺分遣所庁舎落成	

昭和47年12月18日	水槽付消防ポンプ車（いすゞ・ガソリン車）1台購入し本署に配置 事務吏員女子1人採用
昭和48年 2月 1日	生命保険協会から救急車1台寄贈を受ける
昭和48年 3月 9日	消防吏員8人採用
昭和48年 4月 1日	消防無線移動局（携帯用）3局購入
昭和48年 6月25日	日本道路公団から救急車（消防無線付）2台寄贈を受ける
昭和48年12月18日	消防無線移動局2局購入
昭和48年12月26日	水槽付消防ポンプ車1台購入し本署に配置する
昭和49年 3月19日	消防無線基地局（蒲生・溝辺分遣所）2局増設
昭和49年 9月 2日	消防無線移動局（携帯用）4局購入
昭和49年11月10日	初代管理者曾木隆輝加治木町長退任
昭和49年12月 9日	第2代管理者に東國男加治木町長就任
昭和49年12月11日	第2代消防長下猶篤男退任
昭和49年12月31日	第3代消防長に坂元満男消防長就任
昭和50年 1月 1日	日本消防協会から広報車1台寄贈を受ける
昭和52年 7月 5日	第3代消防長坂元満男退任
昭和53年 3月31日	第4代消防長に右田光男就任
昭和53年 4月 1日	消防吏員10人採用
昭和53年10月 1日	消防吏員9人採用 溝辺分遣所救急業務開始（救急車1台、隊員6人配置）
昭和54年 4月16日	会計事務職員1人採用
昭和55年 3月 1日	小型ポンプ付積載車1台購入し本署に配置する
昭和55年 3月31日	消防無線移動局・携帯局各1台購入
昭和55年11月26日	スーパータイヨーから救急車1台の寄贈を受け本署に配置する
昭和56年 3月20日	小型ポンプ付積載車1台購入し蒲生分遣所に配置する
昭和56年 6月 9日	救助用訓練塔（7m）本署に設置
昭和56年 7月 9日	消防無線携帯局1局購入し蒲生分遣所に配備する
昭和56年12月28日	小型ポンプ付積載車1台購入し溝辺分遣所に配置する
昭和57年10月 1日	蒲生分遣所救急業務開始（救急車1台、隊員6人配置）
昭和57年12月 3日	消防無線移動局2局増設し消防本部及び本署に配備する
昭和57年12月 6日	日本自動車工業会から救急車1台の寄贈を受け本署に配置する
昭和58年 1月25日	水槽付消防ポンプ車1台購入し蒲生分遣所に配置する
昭和58年 7月31日	第4代消防長右田光男退任
昭和58年 8月 1日	第5代消防長に村岡創造就任
昭和58年11月29日	スーパータイヨーから救急車1台の寄贈を受け本署に配置する
昭和58年12月27日	水槽付消防ポンプ車1台購入し溝辺分遣所に配置する
昭和59年 2月20日	消防無線携帯局3局増設し本署及び蒲生分遣所に配備する
昭和59年12月 6日	徳重ガラス店から救急車1台の寄贈を受け蒲生分遣所に配置する

昭和60年	2月26日	竹下喜久子氏から救急車1台の寄贈を受け本署に配置する
昭和60年	3月1日	救助用訓練塔溝辺分遣所に設置
昭和60年	3月18日	救助工作車1台を購入し本署に配置する
昭和60年	3月30日	消防無線携帯局2局増設し本署に配備する
昭和60年	5月20日	鹿児島県安全運転管理協議会より優良事業所表彰を受ける
昭和61年	4月28日	山下為美氏から救急車1台の寄贈を受け本署に配置する
昭和61年	6月1日	消防吏員1人採用(中途退職補充)
昭和61年	7月18日	始良郡西部地区危険物安全協会設立
昭和61年	12月9日	第2代管理者東國男加治木町長退任
昭和61年	12月15日	第3代管理者に西野繁始良町長就任
昭和61年	12月31日	第5代消防長村岡創造退任(始良町へ転出)
昭和62年	1月1日	第6代消防長に木場政昭就任
昭和62年	3月31日	第6代消防長木場政昭退任
		消防無線携帯局2局増設し蒲生分遣所及び溝辺分遣所に配備する
昭和62年	4月1日	第7代消防長に迫屋清治就任
		消防吏員2人採用(退職補充)
昭和63年	3月8日	水槽付消防ポンプ車1台購入し本署に配置する
		消防無線固定局1局・基地局1局予備を増設し本署に配備する
昭和63年	3月28日	消防無線携帯局2局更新し本署及び溝辺分遣所に配備する
昭和63年	7月20日	始良郡西部地区防火管理者等協議会設立
平成元年	3月23日	消防ポンプ車1台購入し本署に配置する
平成元年	3月31日	消防無線移動局2局(10w)更新し蒲生分遣所及び溝辺分遣所の小
平成元年	3月23日	型ポンプ付積載車に配備する
		蒲生分遣所救助用訓練塔及び消防用ホース乾燥塔完成(更新)
平成元年	4月1日	消防吏員1人採用(退職補充)
平成2年	2月1日	川田スミ氏からレスキューツール(救助資機材)1式寄贈を受け救
		助工作車に配備する
平成2年	3月7日	小型ポンプ付積載車1台を購入し本署に配置する
平成2年	3月31日	第7代消防長迫屋清治退任
平成2年	4月1日	第8代消防長に雨乞信就任
		消防吏員1人採用(退職補充)
平成3年	1月22日	第3代管理者西野繁始良町長退任
平成3年	1月31日	第4代管理者に櫛山和實始良町長就任
平成3年	4月1日	消防無線移動局2局更新し蒲生分遣所及び溝辺分遣所の水槽付消
		防ポンプ車に配備する
平成3年	5月1日	本署救助用訓練塔(更新)完成
平成3年	11月13日	始良郡西部消防組合創立20周年記念式典
平成4年	1月10日	小型ポンプ付積載車1台を更新し溝辺分遣所に配置する

平成 4年 3月 30日	溝辺分遣所消防用ホース乾燥塔完成（更新）
平成 4年 4月 1日	消防吏員 1人採用（退職補充） 鹿児島県消防相互応援協定覚書締結
平成 4年 8月 28日	組合規約第 10条関係変更届出
平成 4年 12月 25日	消防職員定数条例改正（職員定数 81人）
平成 5年 1月 20日	溝辺分遣所救助用訓練塔完成（更新）
平成 5年 2月 3日	小型ポンプ付積載車 1台を更新し蒲生分遣所に配置する
平成 5年 2月 25日	日本自動車工業会から救急車 1台の寄贈を受け本署に配置する
平成 5年 4月 1日	消防吏員 5人採用（退職補充 1人、新規採用 4人）
平成 5年 5月 26日	鹿児島郡吉田町から消防組合加入の要望書が提出される
平成 5年 6月 5日	消防無線移動局 2局更新し蒲生分遣所及び溝辺分遣所に配備する
平成 5年 8月 23日	日本消防協会から指令車 1台の寄贈を受け消防本部警防課に配置する
平成 5年 9月 7日	消防組合臨時議会（鹿児島郡吉田町の消防組合加入について議決）
平成 5年 10月 18日	消防職員定数条例改正（職員定数 107人）
平成 5年 10月 25日	鹿児島郡吉田町の消防組合加入に関する協議書覚書調印
平成 6年 3月 1日	消防無線移動局 2局更新し本署に配備する
平成 6年 3月 18日	広報車 1台更新し消防本部総務課に配置する
平成 6年 4月 1日	鹿児島県知事から消防組合規約変更許可（鹿児島郡吉田町の消防組合加入） 消防吏員 24人採用（鹿児島郡吉田町加入による増員 20人、条例改正による増員 4人） 水槽付消防ポンプ車 1台、小型ポンプ付積載車 1台、救急車 1台、消防無線基地局 1局、移動局 3局、携帯局 4局購入し吉田分遣所に配備する 吉田分遣所落成式典
平成 6年 9月 29日	救急車 1台を更新し蒲生分遣所に配置する
平成 6年 9月 30日	吉田分遣所消防業務開始（消防吏員 18人配置）
平成 6年 10月 1日	本署消防用ホース乾燥塔完成（更新）
平成 6年 12月 26日	第 4代管理者櫟山和實始良町長再任
平成 7年 1月 27日	吉田分遣所ロープ渡過施設完成
平成 7年 3月 29日	消防吏員 3人採用（退職補充 1人、条例改正による増員 2人）
平成 7年 4月 1日	小型動力ポンプ 1台を更新し溝辺分遣所に配置する
平成 7年 6月 22日	救急車 1台、消防無線移動局 1局更新し溝辺分遣所に配置する
平成 7年 7月 17日	消防無線携帯局 2局更新し本署及び蒲生分遣所に配置する
平成 7年 8月 8日	消防無線基地局 1局更新し蒲生分遣所に配置する
平成 7年 12月 22日	消防無線基地局 1局更新し溝辺分遣所に配置する
平成 8年 2月 6日	消防吏員 2人採用（退職補充 2人）

平成 8年 4月 1日	消防職員定数条例改正（職員定数118人）
平成 8年 8月 5日	消防無線携帯局3局更新し本署2局及び蒲生分遣所1局配置する
平成 8年 8月 8日	水槽付消防ポンプ自動車1台を更新し蒲生分遣所に配置する
平成 8年11月25日	消防無線基地局1局更新し本署に配置する
	第8代消防長雨乞信退任
平成 9年 3月31日	第9代消防長に猶木龍美就任
平成 9年 4月 1日	消防吏員12人採用（退職補充1人、条例改正による増員11人）
	消防吏員1人中途退職
	水槽付消防ポンプ自動車1台を更新し溝辺分遣所に配置する
平成 9年11月19日	小型ポンプ付積載車1台を購入し始良分遣所に配置する
平成10年 3月23日	消防無線携帯局3局更新し本署2局及び溝辺分遣所1局配置する
平成10年 3月27日	消防無線設備を始良分遣所に配備する（受信機1台、携帯局2局）
	始良分遣所消防業務開始（消防吏員18人配置）
平成10年 4月 1日	消防吏員3人採用（退職補充3人）
	救急車1台を更新し中央消防署に配置する
平成10年10月13日	第4代管理者櫛山和實始良町長退任
平成11年 1月22日	第5代管理者に福元久夫始良町長就任
平成11年 1月29日	日本消防協会から救急車1台寄贈を受け始良分遣所に配置する
平成11年 3月30日	消防緊急通信指令施設運用開始
平成11年 4月 1日	水槽付消防ポンプ自動車1台を更新し始良分遣所に配置する
平成11年11月15日	水槽付消防ポンプ自動車1台を更新し中央消防署に配置する
平成11年11月16日	第9代消防長猶木龍美退任
平成12年 3月31日	第10代消防長に森田峯一消防長就任
平成12年 4月 1日	訓練指導車1台を更新し消防本部警防課に配置する
平成12年10月30日	水槽付消防ポンプ自動車1台を更新し中央消防署に配置する
平成13年 2月15日	高規格救急車を1台購入し中央消防署に配置する
平成13年 2月16日	救急救命士による高規格救急車運用開始
平成13年 4月 1日	蒲生分遣所新築移転し消防業務を開始
	救助工作車1台、小型ポンプ付積載車1台を更新し中央消防署に配置する
平成13年 7月19日	加治木ライオンズクラブから消防用ホース5本寄贈を受ける
平成13年 8月16日	溝辺分遣所新築移転し消防業務を開始
平成14年 4月 1日	消防吏員3人採用（退職補充3人）
	小型ポンプ付積載車1台を更新し溝辺分遣所に配置する
平成14年11月18日	消防吏員1人中途退職
平成14年12月31日	消防吏員2人採用（退職補充2人）
平成15年 4月 1日	消防吏員1人中途退職
平成16年 9月30日	鹿児島郡吉田町が消防組合を脱退し鹿児島市と合併（消防吏員10

平成16年11月 1日	人鹿児島市へ転出) 資機材搬送車1台購入し中央消防署に配置する
平成17年 3月25日	第10代消防長森田峯一退任
平成17年 3月31日	第11代消防長に垂内猛志就任
平成17年 4月 1日	集団災害用エアータント購入し中央消防署に配置する
平成17年 8月19日	消防緊急通信指令施設で携帯電話119番直接受信開始
平成17年10月19日	始良郡溝辺町が消防組合を脱退し国分市、隼人町、牧園町、霧島町、
平成17年11月 7日	横川町及び福山町と合併し霧島市となる(消防吏員14人霧島市へ 転出)
平成18年 3月 5日	第5代管理者福元久夫始良町長急逝
平成18年 3月17日	高規格対応型救急車1台を更新し蒲生分遣所に配置する
平成18年 5月 8日	第6代管理者に厚地和幸蒲生町長就任
平成18年 7月28日	査察車1台を更新し消防本部予防課に配置する
平成18年10月24日	小型ポンプ付積載車1台を更新し蒲生分遣所に配置する
平成19年 4月 1日	消防吏員3人採用(退職補充3人)
平成19年 9月30日	消防吏員1人中途退職
平成19年10月31日	第11代消防長垂内猛志退任(始良町へ転出)
平成19年11月 1日	第12代消防長に池山史郎就任
平成19年12月20日	指揮車1台更新し中央消防署に配置する
平成20年 4月 1日	消防吏員3人採用(退職補充3人)
平成21年 4月 1日	消防吏員3人採用(退職補充3人)
平成21年 9月30日	第12代消防長池山史郎退任(始良町へ転出)
平成21年10月 1日	第13代消防長に宮原千年就任
平成21年12月31日	消防吏員1人中途退職
平成22年 1月15日	高規格救急自動車1台更新し始良分遣所に配置する
平成22年 3月22日	始良郡西部消防組合解散(加治木町、始良町及び蒲生町の合併に伴 い解散)